

ECHO

エコ誌



ライオンズクラブ国際協会 331-A 地区

No486

2009.11

<http://www.lc331-a.jp>



ガバナー スローガン

奉仕の心で!! 「未来を開く」

国際会長公式訪問

特集

- ガバナー公式訪問 (6 R・4 R・5 R)
- リジョン特集 (2 R・5 R)
- クラブCN式典
- 31-A地区 クラブ報告

本誌は世界最大の奉仕団体ライオンズクラブの地域情報誌です。

レ・ディシプル・ド・オーギュスト・エスコフィエ称号授与
札幌グランドホテル 総料理長 小泉 哲也 総監修

特製おせち料理

ご予約期間 ▶ 12/25(金)まで

お引渡し日時 ▶ 12/30(水)・31(木) 10:00a.m.~4:00p.m.

お引渡し場所 ▶ 東館1階ノード43° サ・ペーカリー&ペイストリー前
「特設おせちカウンター」



5名様用 ¥39,900(税込)

◎洋食16品 ◎中華14品 ◎和食14品

寸法…縦27.5cm・横27.5cm・高さ7.3cm×3段 [ことぶき]

寿



〔ふくじゆ〕
福寿

限定20台

5名様用
¥52,500
(税込)

◎洋食16品 ◎中華14品 ◎和食14品 ◎寿司・茶碗蒸し8品 ◎そば
寸法…縦27.5cm・横27.5cm・高さ7.3cm×4段+そば



札幌グランドホテル レストランベアディナーご招待券付き

〔けいしゆく〕
慶祝

限定20台

4名様用
¥100,000
(税込)

◎洋食8品 ◎中華14品 ◎和食17品 ◎生寿司9品 ◎デザート14品
寸法…縦22.3cm・横28.3cm・高さ5.7cm×4段/デザート縦22.3cm・横28.3cm・高さ6.6cm×1段



〔よろこび〕
喜

3名様用
¥29,400
(税込)

◎洋食13品 ◎中華13品 ◎和食12品
寸法…縦24.3cm・横24.3cm・高さ6.6cm×3段



〔みやび〕
雅

3名様用
¥21,000
(税込)

◎洋食8品 ◎中華11品 ◎和食11品
寸法…縦20.5cm・横20.5cm・高さ6cm×3段

※この他にも各レストラン特製おせち料理、特製おせちオードブルもご用意いたしております。詳しくはお問い合わせください。

◎ご予約・お問い合わせは、おせち承り係まで **TEL.011-261-3311(代表)**

札幌グランドホテル

〒060-0001 札幌市中央区北1条西4丁目 T 011-261-3311 F 011-231-6869
N1, W4, Chuo-ku, Sapporo, Hokkaido 060-0001 www.grand1934.com

SAPPORO GRAND HOTEL
GRANVISTA SELECTED HOTELS



エバハルト・J・ヴィルフス国際会長

テーマ「MOVE TO GROW」



ガバナースローガン



奉仕の心で!! 「未来を開く」

「拝金主義の横行」・「マニュアル化によって出来た、無機質な人間関係」・「国家の、個人のエゴ」。このような社会環境により引き出されたであろう、「一時的な世界経済の破綻」、「地球を取り巻く自然環境の悪化」、「絶え間ない国家間の紛争」、「命の尊さの欠落」。
メディアを通し日々伝わるこれら出来事。
そして、思いは。「人と人を繋げる心は何処へ…………」。
人と人との心の和が乱れているのでしょうか。
ここに改めて心と心の和というものを問いかけます、健全な社会の育成を目指すために。
人と人との心の和を大切に、心豊かな世界にしましょう。
輝く未来の為に、奉仕の心を持ちましょう。
シンボルマークのハートに思いを込めて。
社会に範たるライオンとして。



国際会長降臨 あーありがたや

キャビネット事務局 矢部 泰三

今期国際会長「L Eberhard J. Wirfs」(なんせ、スローガンが横文字じゃけん、こっちゃんも横文字つかわにゃ。)がおみえになりました。独逸からわざわざ、「ありがたやー、あー ありがたや。」

まーありがたいの何のたって、ライオンズクラブ国際協会330複合地区から333複合地区および334複合地区の一部を含めた総勢405名ものライオンが参加して、ご尊顔を拝し奉りに札幌へ集会です。「いざとなるとライオンズクラブって結束力あるのねん」って感想です。

しかも、しかも、 2年連続国際会長の訪問を受ける我が331複合地区(特に当番2年連続の331-Aはすごい)なーんて思っていたら、自分も331-A地区の所属でした。**これはすごい。**

んで、公式訪問の中身はと言いますと、国際会長自ら各地区役員を招集しセミナーを行いまして、出席者の皆様は「ありがたい話」を拝聴しておりました。「ありがたくて、ありがたくて、かしわ手うって拝んじまったよ」と津村キャビネット幹事や鶴嶋キャビネット会計が言っていました。

自分も拝聴したかったのですが、登録関係やら案内でてんてこ舞なライオンを叱咤激励(掛け声ばかりのラッパ手な者です)に忙しくて拝聴できませんでした。

式典・歓迎晩餐会はと言いますと・・・。

とっても盛大でした。





331-A 地区日本第 2 位の偉業達成



ミネアポリス コンベンションセンターにて
左からテー・サップ・リー元国際会長、瀧澤嘉門331-A地区前ガバナー、マヘンドラ・アマラスリヤLCIF理事長
2009年（H21）7月7日（火）

過日、09年7月6日（月）～7月11日（土）米国ミネソタ州、ミネアポリスで第92回ライオンズクラブ国際大会が開催された。その行事の中、コンベンションセンターで、視力ファースト II キャンペーン（CSF II）と国際財団（LCIF）のレセプションが開かれ、CSF II 3年間のキャンペーンが成功したこと、また最も強力な役割を果たされたということで世界各国の地区と個人の表彰式がありました。

3,700万人以上の目の不自由な人の人生に影響を与えているCSF IIを「すべての人に視力を」提供する我々の活動による特別な重要な役割を果たされたことに感謝申し上げます。

2009年7月7日

偉大な挑戦として3年間（06年～08年）視力ファースト II キャンペーン（CSF II）が「目標2億ドル達成」国際会長、第1第2副会長、理事、元国際会長など多くの出席者のなか日本は世界第1位、献身的な努力により331-A地区は日本34準地区の中で第2位（世界2位）の実績を上げ、その功績によりLCIFマヘンドラ・アマラスリヤ理事長より名誉あるブロンズ表彰を受けた。



第6R第1Z・第2Z合同ガバナー公式訪問

江別ライオンズクラブ
PR委員長 中谷 美明

2009年8月20日(木)、今回は、当クラブが担当、8LCが江別市に集合、江別市民会館で開催しました。開催に先立って、地区ガバナーL伊藤信賢、江別LC会長L堀井常彰、地区役員で三好江別市長を表敬訪問、最後に全員で記念写真をとりました。又、今回は夏の陣と言われた衆議院解散総選挙と重なり心配しましたが関係者の協力により無事開催され、190名と云う大勢のメンバーの



8LC役員による三好江別市長訪問記念写真



ガバナー公式訪問会場写真

皆さんに参加していただきました。委員会終了後、場所を移動し、公式訪問式次第に従って、江別LC会長L堀井常彰の開会宣言並びにゴングで始まり、各役員の挨拶、そして地区ガバナーL伊藤信賢の挨拶と続きました。今回は江別LC100%メルビン・ジョーンズ・フェロー賞の授与式、続いて石狩LCが第45回献血運動推進全国大会における厚生労働大臣よりの感謝状贈呈もありました。引き

続き懇親会に入り、第1副地区ガバナーL山口富雄の乾杯発声、そして会食に入り今回はアトラクションとして私の友人でもあります葛西利光氏によるサックス演奏もあり、時間も忘れてメンバーの皆さん和気あいあいと楽しんでおられました。最後は第6リジョン地区PR委員岩崎勝Lの閉会の辞で終わりました。私自身2008年7月に入会し、今回はPR委員長と云う大役を担当する事になり、何も分らないままガバナー公式訪問を迎えることになりました。何をすることも初めての私を会長をはじめ、幹事、そしてメンバーの皆さんが色々と教えてくれました。そして助けてくれました。今回のレポートを書けたのもメンバーの皆さんのおかげと感謝しております。本当にありがとうございます。



懇親会でのアトラクション 葛西利光氏によるサックス演奏

331-A地区第4Rガバナー公式訪問



331-A地区第4Rガバナー公式訪問

由仁ライオンズクラブ
PR委員長 L早坂 孝通

晴天の8月21日金曜日。由仁町文化交流館『ふれーる』に第4R第1Z・第2Z全11LC184名が一同に結集し、331-A地区ガバナー伊藤信賢氏の公式訪問が開催されました。開催に先立ち、ガバナー伊藤信賢氏とリジョン・チェアパーソン井村勇夫氏はじめクラブ役員が、由仁町を表敬訪問し竹田町長と和やかに懇談の時を過ごしました。

午後5時から公式訪問では、満場の拍手の中ガバナーが入場、開会宣言がなされ、国歌・ライオンズヒムの斉唱、ガバナー、地区役員、各クラブの紹介では、ライオンズ・ローアが次々と会場に響き渡りました。当番クラブ由仁LC会長の高橋宗瑛氏が歓迎の挨拶をし、第4Rリジョン・チェアパーソン井村勇夫氏がガバナー伊藤信賢氏のご経歴とお人柄をユーモアの交えた言葉で紹介され、続いてガバナー伊藤信賢氏は、国際会長のテーマ『MOVE TO GROW』とシンボルマークの



地区ガバナー L伊藤信賢

「イチョウ」についての説明をされました。ガバナースローガン『奉仕の心で!!』『未来を開く』については、人と人との心の和を大切に、心豊かな世界にしましょう。輝く未来のために奉仕の心を持ちましょう。との主旨を語られ、また『改革』についても熱く語られました。

そして、キャビネット幹事津村進氏が幹事報告を行い、滞りなく公式訪問が終了しました。

懇親会は、由仁LC第二副会長鶴田健一氏の開会のことばに続き、第一副地区ガバナー



第4Rリジョン・チェアパーソン L井村勇夫



公式訪問の様子



由仁LC会長 L高橋宗瑛

山口富雄氏からご挨拶をいただき、前地区ガバナー宮脇寛海氏、元地区ガバナー鍵谷光三氏、元地区ガバナー木村伸男氏に登壇をいただき、3人の「ウィ・サーブ」で楽しい会食に入りました。

アトラクションでは、地元で民謡教室を開いている石川一男先生のもと、日頃より稽古に励むチビッコたちが三味線と民謡を熱演し、会場からは大きな拍手が沸きました。

最後に、参加者一同で「また会う日まで」を斉唱し、第二副地区ガバナー庵原宏章氏の発案で第4R地区役員、各クラブ会長全員が登壇してローア一声で懇親会を締めくくりました。ガバナーはじめご出席いただきました皆さまと第4R第1Z・第2Zの各ライオンのご協力により、リジョン内の友愛を深めることができ、その一端を由仁LCが担えた事、心より感謝申し上げます。



ライオンズ・ローア



アトラクション



地区ガバナー公式訪問

砂川ライオンズクラブ

PR情報委員長 L岡本 昌昭

ライオンズクラブ国際協会331-A地区第5R地区ガバナー公式訪問が、去る8月22日(土)砂川パークホテルで開催されました。この公式訪問は、第5Rに所属する第1Z・第2Z・第3Z合わせて全15LC合同の行事であり、そのホストという大役を担うことになったのが、砂川ライオンズクラブであります。

参加者は、該当15LCから254名のメンバーの皆さん、そして出席された地区役員は、ご当人であります。2009/2010地区ガバナーL伊藤信賢をはじめとする17名の皆



さんが集い、総勢263名(15クラブに所属し、その名簿への登載者は除く)が一堂に会しての公式訪問式典の開始です。

会は、当ライオンズクラブ第1副会長L其田勝則の司会進行で始まり、早速、本日の主役であります地区ガバナーL伊藤信賢の入場です。

参加L全員起立して迎えるなか、先導する第5Rリジョン・チェアパーソンL増井宗雄の後方を、やや緊張の面持ち(私には、その様に見させて頂きました)で、しかしながらゆったりとした余裕を感じさせる足取りで、会場中央の通路を進み壇上の席に着かれました。

尚、地区ガバナーの公式訪問は、331-A地区6リジョンのうち、既に5リジョンの地域を済まされ、この日の第5リジョンが最

終の公式訪問ということでした。

通常の例会にならない、砂川LC会長L田中俊英の開会宣言・開会ゴングに始まり、ライオンズの誓いを唱和のあと、それぞれのライオンズクラブに多大な尽力と功績を残され、志半ばで他界されましたライオンの皆様に対し「黙祷」を捧げました。

続いて、地区ガバナー及び地区役員を紹介、そして各クラブ会長及び出席クラブの紹介に入りましたが、この紹介では各ゾーン毎にゾーン・チェアパーソンの先導によるライオンズ・ローアで締め、区切りの良さを感じました。

当LC会長L田中俊英が歓迎の言葉を述べたあと、第5Rリジョン・チェアパーソンL増井宗雄が、地区ガバナーを詳細に判り易くご紹介、ここで地区ガバナーL伊藤信賢のご

331-A地区第5 Rガバナー公式訪問

挨拶です。

ご挨拶要旨

『私は、『奉仕の心でー！』『未来を開く』をスローガンとしました。この不況の中、ライオンズクラブを取り巻く環境は厳しい、「奉仕の精神」がなおざりにされている今こそ、奉仕活動の更なる強化により「奉仕の心」の大切さを社会に広める義務がある。我々の活動はその時の社会情勢にあったものとし、社会からかけ離れた特別の存在ではない、身の丈にあった会と、会員に優しい運営」「地域市民から理解される運営」「地域市民と一体となった優しい奉仕活動」を目指したい。

エバハルト国際会長のテーマである「MOVE TO GROW」は「成長への行動」と解釈される、行動なくして成長なし、行動することこそライオンズの原点です。今年一年、目標に向かって一緒に行動しましょう。』

と穏やかな口調の中にも、力強さを感じさせるご挨拶でした。又、続けて

『私にとって砂川市は、今までは単に札幌・旭川間の一通過点でしかありませんでしたが、今回公式訪問という縁のもと砂川の地に寄らせて頂きました。この式典の前、記念植樹のため当地の北光公園に案内され、更にその後も4カ所の地を見聞させて頂きました。開発整備されているとはいえ、どこかのどかで広々とした景観の良さ、自然の豊かさが印象強く感じられました。』と締めくくられ、ガバナーが自然に対する日



頃の関心と、自然環境に深い理解をお持ちであることをかいま見た様な思いをしました。

次にキャビネット幹事津村進がキャビネット幹事報告を行い、「キャビネットと各クラブとの意思疎通が図れる環境作りを目指し、キャビネット役員が一丸となり全力投球して行くつもりです。」とご挨拶も頂きました。続いて記念アクティビティの発表の後、当

ライオンズクラブ会長し田中俊英の閉会宣言・閉会ゴングで式典は滞りなく全て終了しました。多少の準備時間をおき、引き続き【懇親会】へ

第5 R第2 Zゾーン・チェアパーソンし吉川詔雄の開会挨拶を皮切りに、地区元ガバナー・地区名誉顧問であるし近藤富貴雄のウイ・サーブの発声で宴のスタートです。宴は和やかな雰囲気の中に進められ、会話をしてお酒もすすみ、方々のテーブルから笑い声と笑顔の絶えない懇親の和が広がりはじめ、これがアトラクションの女性歌手のミニライブ？の頃には宴も佳境の域に入ろうかと……制限ある時間のなか、参加全ライオンが手を繋ぎながら何重もの大きな輪をつくり、「また会う日まで」を斉唱、そして地区元ガバナー・地区名誉顧問し定岡孝明によるライオンズ・ローアでの大締めです。

結びに、ガバナーを初め参加ご協力下さいました各ライオンに心から御礼申し上げますと共に、貴重な体験をさせて頂きましたこと感謝を申し上げます。





結成50周年を迎え

札幌エルムライオンズクラブ

会長 中島 尚俊



今年、エルムライオンズクラブは、結成50周年を迎えることとなりました。札幌中央ライオンズクラブのスポンサーにより、札幌市で3番目のクラブとして、昭和34年11月8日に結成され、半世紀が経過しました。

この間、ライオンズムの原点である「ウイサーヴ」の精神のもと、労力奉仕を重点に、青少年の健全育成等数多くのACTに取り組み、5人の地区ガバナーを輩出するなど、着実に歴史と伝統を積み重ねることができました。

今年の会長スローガンは「50年 未来をみすえて ウイサーヴ」としました。来るべき60年、100年に向けて、末永いクラブの発

展につながるような活動を模索し、地道に取り組んでいきたいと考えています。当クラブも「会員の減少」、「世代間のギャップ」という課題を抱えています。こうした課題に対して、特効薬はありません。そこで当クラブでは、まず、例会の活性化を図ることとし、ゲストスピーカーによる講話等を実施しています。また、新入会員と先輩会員の親睦を深めるため、趣味の会（ゴルフ、ボーリング、旅行）を通じ、会員相互の友好を図り、クラブ活動を活発にしたいと考えています。

50周年を迎えた今年には、従来から取り組んできた「夏休み少年少女川遊び大会」、「フリースクール交流会」に加えて、青少年の健全育成に資する記念ACTを実施すべく準備を進めているところです。全会員からアンケート方式でアイデアを出していただき、現在集約中ではありますが、その中から50年にふさわしい記念ACTを決定し、取り組んでいきたいと考えています。

さて、ここで、当クラブが、従来から取り組んできた2つのACTについて簡単にご紹介したいと思います。

7月26日、豊平川リバーフェスティバル会場において、「夏休み少年少女川遊び大会」を開催いたしました。この取り組みは、今年で35回目を迎え、当クラブの恒例行事となりました。豊平川の一部を堰き止め、そこにニジマスやヤマメを放流して、小・中学生に「魚釣り」や「魚のつかみ取り」をしてみようというものです。当日は、時折雷雨となるあいにくの天気ですが、例年と比べて参加者が少なかったのですが、それでも、合わせて300名の子供達に参加し、必死に魚を追いかけて

いました。沢山の魚を手にとり、楽しそうに帰る子供達の笑顔を見て、早朝から準備に当たった29名のライオンも大いに満足できた一日でした。また、北海道コカコーラ様から多くの飲み物の差し入れをいただきました。

10月23日には「フリースクール交流会」を実施しました。この交流会は、今年で5回目であり、過去には、サッカー大会や野球大会を行ってきましたが、今年には、太鼓を作った演奏会を行うというものでした。帯広・函館からの参加者も含め80名が参加して太鼓作りに挑戦しました。太鼓の皮を張るのは、かなりの力仕事で、当クラブから参加した23名の各ライオンも、汗びっしょりでお手伝いをし、約2時間で無事に太鼓を作成し、全員で楽しい演奏を行いました。





通算1,000回記念例会に向けて

札幌もいわライオンズクラブ
PR委員長 L池畑 學

札幌もいわライオンズクラブは、今期これまでに継続アクティビティとして、野幌森林公園植樹の下草刈と社会福祉法人北海道いのちの電話への活動支援を実施いたしました。

○野幌森林公園植樹の下草刈

2004年台風18号により、都市近郊林として世界有数を誇る野幌森林公園で風倒被害が発生、当クラブは環境保全の一環と



して2005年に11種380本を植樹。以来、毎年その成育に向け下草刈を実施しています。今年も7月15日に慣れない鎌を持ち、立派な木々に育つことを祈りながら気持ちのよい汗をかきました。

○社会福祉法人北海道いのちの電話への活動支援

昨年の40周年記念事業から継続して、強



い使命感のもと普遍的な人道活動に対する支援として、9月第一例会にて寄付を実施するとともに、事務局内の壊れた暖房機の更新費用を会員からの目的ドネーションを募り贈呈いたしました。深刻化する経済状況を背景に深い悩みを抱える一方で電話相談体制を支える資金難が大きな課題となっています。

これからも11月5日には、最大の継続アクティビティである札幌市知的障がい福祉協会との第6回札幌もいわライオンズクラブ杯ボウリング大会を、知的ハンディを抱えた方々との交流と親睦を目的に実施するほか、来る11月19日開催の11月第二例会が、結成以来通算1,000回目となることを記念して、アクティビティを実施します。12月14日、札幌市立山の手養護学校へのクリスマスコンサートへの贈り物として、札幌交響楽団の福祉活動の協力のもと、入院・通院治療を受けながら学ぶ児童・生徒に音楽の喜びと豊かさを届ける予定です。

今後も私たち、札幌もいわライオンズクラブは、会員全員でライオンズムの原点を意識しながら活動してまいります。



結成三十五周年を向えて

定山溪ライオンズクラブ
PR委員長 柴田 秀茲



7/22 定山溪・豊滝小学校 交流水泳会



7/22 定山溪・豊滝小学校 露天風呂体験学習

定山溪ライオンズクラブは、一九七四年十二月二三日 札幌エルムライオンズクラブのスポンサーにより、在札十番目のライオンズクラブとして、また唯一頭に『札幌』が付かない名称で誕生いたしました。結成以来、青少年育成、交通安全、植樹、温泉奉仕など等、地域に密着したアクティビティを継続して参りました。今期、会長 上野昌男スローガン『奉仕の心で地域の緑を守り、心豊かな子供を育てよう』の元、すでに定山溪小学校・豊滝小学校の児童による『露天風呂体験学習』『二校水泳交流会』が七月二十二日午前九時三十分定山溪小学校プールにて開会式、プール前に設置された仮設露天風呂には朝早くから当クラブ会員が温泉湯を搬入し用意万端、

開会式後、両校の児童達はプールで泳いだり露天風呂に入ったりと貴重な体験をしていました。

更に、八月五日には、一九九八年から毎年、札幌育児園へ春と秋に温泉出前奉仕をしておりますが、今期は当クラブ三十五周年の節目の年でもありますので、入園している生徒・児童・先生・職員六九名を定山溪グランドホテルに招待し、マジックショーで大いに楽しみ昼食、食後全員が露天風呂の大きなお風呂に入浴、夏休みの一日を楽しく過ごしていただきました。後日子供達よりお礼状が届きました。



8/5 札幌育児園 温泉招待

また、ライオンズ奉仕デーの一環として十月六日、三三二ーA地区第二R第一Zゾーン・チェアパーソン 上村英之、地区YE・ゾーン委員 小川裕也をお迎えして『国道二三〇号線交通事故撲滅祈願祭並びに交通安全パレード』を実施。午前十時より札幌大師招福寺にて祈願祭、その後国道二百三十号線を札幌方面南警察署のパトカーの先導により交通安全旗を付けた当クラブのワゴン車二台、南区交通安全推進委員会、地元の交通安全関係者などの車輛隊列を組み、中山峠頂上までの交通安全啓発パレードを行いました。頂上

には、一九九五年、洞爺・喜茂別・札幌エルム・札幌南・定山溪の五クラブによる、国道二三〇号線統一交通安全運動を実施した時に植えた記念樹前で再度交通安全祈願、そして頂上駐車場で行った後、札幌大師招福寺まで戻りゾーン・チェアパーソン訪問例会を行いました。



10/6 交通安全街頭啓発 中山峠頂上にて



10/6 交通安全祈願祭 招福寺にて

十月七日には、以前植樹した桜やモミジの剪定作業を実施。今後も、定山溪小中学生・豊滝小学生への奉仕、又地域住民の安全を守り、緊急時は勿論、通常でも迅速に対応して頂けるようパトカーの寄贈など等、三十五周年記念アクティビティを着々と進めております。現在、正会員十七名、賛助会員二名の小所帯ですが、無理せず長続き出来る知恵を出し合いながら鋭意努力しております。



我がクラブ紹介記事 (アクティビティ) について

札幌まるやまライオンズクラブ
PR委員長 石塚孝夫

我がクラブのACTは、交通安全・薬物乱用防止・献血・植樹等を行っており、その他にも2団体への金銭ACTを長年行っていました。331-A地区ガバナー伊藤信賢の「改革の基本方針」のもと今期我が田中会長も賛同し、新ACTに取り組みました。

その一つが、札幌中心部を流れる鴨々川清掃ACTに参加するという事です。我がクラブの他、例年の参加者でボランティアをはじめ各企業・団体が集まり総勢200名になり

ました。

「第17回鴨々川を清流にする会」10月4日(日)の当日は、晴天の下、集合場所においてラジオ体操で体をほぐした後、各担当の場所以て清掃作業が始まりました。上流では川の汚れはそれほどありませんでしたが、下流に行くにつれて空き缶やペットボトル等のゴミも多くありました。川の岸には古い自転車も埋まっています、それを引き上げるの一人では無理で数名の助けでようやく引き上

げました。しかし全体的には思ったよりゴミは少なく予定の時間よりも早く終了する事ができ、少し物足りなさを感じました。誰もが清掃作業などしなくてもよい環境であつたら…と考えさせられるACTでした。

今、第2のACTを計画しているところであります。当クラブの姉妹クラブ下関LCに對しての青少年育成ACTであります。今期単独のACTとして取り組んでいる最中です。このACTは、下関の養護施設の子供たち数名を札幌雪祭りに招待し、数日間を雪に触れたり雪像を見たりして、北海道の冬の寒さを体感していただくというACTであります。このような交流によって、参加する青少年にとつて今現在の話題が持て、将来へ向けて明るく立派な大人になっていただきたいという思いの奉仕活動であり、次世代を担う青少年育成のためという趣旨の奉仕活動でもあります。



このように子供たちが、日本の地域との交流や親交を深めていくことが、やがて世界各地への交流と親交へ…という形に発展できるよう、今後さらなる継続ACTになるように願う次第であります。

F FUKUTAKA

Re FINE SYSTEM

ビル マンション 各種大型施設

大規模修繕・改修を総合プロデュース



劣化及び耐久性の低下を早期に発見し、適切に対処するために専任スタッフが専門調査機器を駆使した緻密な調査と的確な診断報告書を作成いたします。



改修設計は、調査・診断を基に、診断士・設計士・工事担当者によるチーム体制で、建物の状況に最適な改修工事プランを作成。進行表や詳細なお見積書と共にご提出いたします。



改修工事は当社直営スタッフの責任施工で対応いたします。また構造物、構造補強、防蝕、床の硬度強化など、さまざまなシーンに合わせた先進の工法を開発しております。

社団法人 北海道マンション管理組合連合会 賛助会員
社団法人 高層住宅管理業協会・マンション保全診断センター 登録工事業者
全日本外壁ピンネット工事業協同組合員 他16団体会員

特定建設業・一級建築士事務所
フクタカ工業株式会社

本社／札幌市豊平区西岡2条1丁目1-46
TEL (011) 856-4622 FAX (011) 856-0130
旭川支店／旭川市豊岡2条1丁目7-10高嶋ビル
TEL (0166) 35-0080 FAX (0166) 35-0090

ホームページ <http://www.fukutaka.co.jp>

E-mail f@fukutaka.co.jp



建物を守る

会長スローガン
『会員相互の和・真心の奉仕』

札幌まるやまライオンズクラブ
会長 L田中 勝之

2 R 1 Z 札幌まるやまライオンズクラブ

札幌まるやまライオンズクラブ

幹事 L堀川 政司

堀川商事株式会社

札幌市中央区南1条西13丁目
TEL 011-231-1469
FAX 011-281-2090

2 R 1 Z 札幌まるやまライオンズクラブ



総合ビル管理/清掃衛生業務
資材
倉庫業務管理業務一式
SECエレベーター代理店

清掃のエキスパート

株式会社ワールドウッド

私たちはお客様のよるこびを第一に考える
建物サービスアフターメンテのエキスパートです

代表取締役 石塚代志美

札幌市白石区南郷通14丁目南3番11号5F
TEL(011)866-9050 FAX(011)866-5171

2 R 1 Z 札幌まるやまライオンズクラブ



建築構造設計・監理・耐震診断

株式会社 福本構造設計

代表取締役 福本 雅之

〒060-0002
札幌市中央区北2条西2丁目 第2カミヤビル7F

TEL (011) 221-3303
FAX (011) 232-0003

2 R 1 Z 札幌まるやまライオンズクラブ



設計・監理
賃貸・管理

株式会社 北総研

URL <http://www.h-consulting.co.jp>

代表取締役
中山 輝 善

札幌市中央区南11条西7丁目2番7号
TEL 代表(011)513-2334 FAX (011)513-2370

2 R 1 Z 札幌まるやまライオンズクラブ

もっと強く

デザインしよう。考えよう。作ろう。描こう。創造しよう。
手をつなごう。コピーを書こう。話そう。触れよう。勉強しよう。
協力しよう。旅行しよう。心配しよう。泣こう。抱きしめよう。
遊ぼう。見よう。努力しよう。楽しもう。伝えよう。進化しよう。
優しくしよう。感謝しよう。悩もう。夢をみよう。想おう。喜ぼう。
食べよう。生きよう。見つめ合おう。信じ合おう。愛し合おう。



株式会社オズ
札幌市中央区北1条西20-2-14
Tel.011-615-8400
www.oz-design.jp

代表取締役社長
菊池正紀

2 R 1 Z 札幌まるやまライオンズクラブ

The Mercedes-Benz

クルマの夢を追求した、多彩なメルセデスがあります。

さらなる安心を無料でお届けします。
Mercedes Care

3年間すべての新車を無料でバックアップ
●保証システム(無料修理・無料メンテナンス)
●24時間ツーリングサポート



メルセデス・ベンツ正規販売店
メルセデス・ベンツ札幌中央
(株)シュテルン札幌

〒060-0032 札幌市中央区北2条東14

☎011-210-0777

<http://www.stern-sapporo.com/>

土・日 営業中 9:30AM~6:00PM

2 R 1 Z 札幌もいわライオンズクラブ



09年度 植樹アクティビティ 五天山公園

札幌大通ライオンズクラブ
PR・資料委員長 L田中 照子
環境保全委員長 L赤間美香子

9月27日(日) 9時30分ライオン、ライオンレデイが西区西野福井の五天山公園に集合し、AM10時00分より地元の町内会長、上田市長の奥様(市長は所用の為欠席)、当クラブ第1副会長L只野康夫(会長も所用の為欠席)、市会議員の挨拶に続き、(株)南香園の職員より説明を受け植樹を行いました。この植樹の趣旨は、元々採石場でしたが札幌市の緑化計画により、山肌を緑に取り戻し一帯を公園にする計画が進み、2009年春に全面オープンした公園です。西区に住む有志が「市民参加で公園にツツジを植えることで、西区の総合公園である五天山公園を愛着のあるものにした」と考え、07年9月に第1回の植樹会を開催し170株、08年5月の第2回は105株、第3回の10月に200株、第4回目の09年10月に350株のツツジの木を植えました。また、ニトリ家具店が植樹会に賛同し助成金を出し協力しているとのことでした。大通ライ



上田市長の奥様です。



大勢の市民が秋の1日を楽しんでいました。(手前はLCメンバーです)



オンズクラブは昨年と今年で80株を植樹しました。当クラブの植樹アクティビティは創設2年目より豊平区の月寒公園内にアジサイロードと称しアジサイの苗木を5年継続して植えました。01年10月にガバナー方針の地区3、300本緑化推進活動に参加し、新冠町の国有林にアオダモの苗木47本を植えました。茨戸川緑地公園ではハルニレ、ヤチダモ・イタヤカエデなど5年継続(メンテナンスを含む)して約400本植え、チャーターナイト15周年記念アクトでは大通公園7丁目に松の木を植樹しました。話は戻り当日は快晴で気温は25度と夏を思わせる様な陽気で会員は汗を流しながら穴を掘りドウダンツツジ、エゾムラサキツツジ40本を植えていきました。終了後参加ライオンで併設されているパークゴルフ場でパークゴルフを1ラウンドし、施設のバーベキューコーナーで遅い昼食をとりました。廻りを見渡しますと、家族連れが多く



テントを張ってジンギスカンや遊技施設で楽しんでいました。この日は本当に気持ちのよい1日でした。来期は当クラブ創立20周年を迎えます。このアクティビティが継続出来ますよう願いながら終わります。





札幌南ライオンズクラブアクト報告 —むくどりホーム・ふれあいの会に参加して

PR委員長 片山 賢

2009年8月29日土曜日、毎年行われている、「藤野むくどり公園開園記念会」に参加しました。札幌南ライオンズクラブの継続アクトの中でも、特に地域のイベントに密着したもので、札幌市南区藤野地区の「ふれあいホーム」前にあるバリアフリー公園、藤野むくどり公園での奉仕活動です。

今年も天候にも恵まれ、開園13周年記念会ということで、地元の藤野太鼓のオープニング演奏に始まり、よさこいソーランの演奏、バリアフリー体操や、フォークダンスなどをはじめ、バザーやフリーマーケットも行われ、多くのボランティアの協力により、例年以上の賑やかなイベントとなりました。当クラブは、ライオン・ライオンレディによる焼きそばコーナーの運営に、参加メンバー全員がチーム力を発揮しました。



むくどり09 集合写真



むくどり09 目標旗



老若男女、障害のあるなしにかかわらず、楽しい昼食をはさんで盛り沢山のプログラムをこなし、約6時間の楽しいひと時でした。当クラブも麻野会長ご夫妻をはじめ、ベテランのライオンやL.Lのみならず、新人のライオンやゲストの頑張りやチームワークで、参加者への販売250食、ボランティアスタッフへの給食分50食、しめて300食を焼き上げ、パックへの盛り付けのほか、ちびっ子たちには、風船サービスと、参加した皆さんからも好評を頂きました。

当クラブの「焼きそばアクト」参加者一同も、感謝と喜びの日でした。

なお、今年も売上げ代金については、すべて「むくどりホーム・ふれあいの会」に寄贈させて頂きました。

2009-2010年度 スローガン「楽しい例会 価値ある奉仕」

少数精鋭のメンバークラブ

札幌南ライオンズクラブ

- | | |
|-------|----------|
| 会長 | L 麻野 幸男 |
| 幹事 | L 高瀬 忠幸 |
| 会計 | L 田中 義一 |
| PR委員長 | L 片山 賢 |
| 前会長 | L 中西 博 |
| 副会長 | L 猪熊 輝夫 |
| L.T | L 石川 孝 |
| T.T | L 小松 直之 |
| 会計監査 | L 五十嵐 楯臣 |
| 〃 | L 斉藤 永憲 |
| 出席委員長 | L 重松 新一郎 |
| 接待委員長 | L 丸岩 公充 |
| 副会計 | L 小笠原 勝憲 |
| 副 T.T | L 大磯 マツエ |
| 事務局 | 加藤 奈津子 |

行事全般を任せて安心。OBからの信頼、親交も厚い。7年在籍にして幹事を4期連続努めるパワー抜群ライオン。初代会長。町内会役員を長年務め、地域との密着が根強い。堅実実直。鹿児島枕崎LCより転入。ITはお任せ。周りを和ませるならこのライオン。信頼、人徳の持ち主。周囲の気配り、トークの達人。ACT活動全力参加ライオン。奉仕活動経験豊富なライオン。献血ACTには欠かせない一人。国際大会に多数出席経験のライオン。ACTには家族の協力大。紳士的で優しい口調のライオン。真面目な姿勢は人格を表徴。親しみを感じさせるお医者さまライオン。会員思いの大事な一人。終身会員ライオン。活動に対する思いを熱く伝える大先輩。穏やかながら、存在感のあるライオン。大事な場面は極力参加。一番若手のライオン。これからのクラブを支える大事な担い手。クラブの紅一点。女性ながら活動の熱心さには定評があるライオン。事務処理能力抜群。周囲の気配り有り、No.1 事務局員。



会員増強の札幌北の杜ライオンズクラブですが……

札幌北の杜ライオンズクラブ
PR情報委員長 L菊田 昭文

今年で3年目を迎えた札幌北の杜ライオンズクラブ。

ようやくライオンズの組織、活動について理解してきたような最近のクラブの雰囲気です。

会員増強では、昨年度に引き続き今年度も10名増強を目標にメンバー一致団結して頑張っているのですが、肝心のアクティビティがなかなか出来ていないという状況でしたが、今年度やっと2つのアクティビティを行うことが出来ました。

〈ACTその1〉

平成21年7月25日(土)、今年度最初のアクティビティ「アンデルセン福祉村夏まつりお手伝い及び献血呼びかけ活動」を行いました。アンデルセン福祉村(札幌市清田区真栄434番地1)は、福祉関係の専門学校、特別養護老人ホームがあり、その中での夏まつりということで各施設、地域の方などで大勢の皆さんが集まり毎年盛大に行われています。

札幌北の杜ライオンズクラブとして結成して以来3年間継続的に参加させて頂き、お祭り手伝いとして「お好み焼きやさん」の出店及び会場に献血車を置かせて頂き、献血呼びかけをさせて頂いております。

献血については、受付をしてくださった方に毎年恒例の「社会福祉法人ワークトピアあ



献血の受付は途切れずに……

すか」(知的障がい者通所授産施設)で作られている美味しいパンと今年は更に卵1パックも追加して献血者の皆さんに差し上げました。大変喜ばれていて、パン、卵を目当てでの献血者もたくさんいらっしゃいました。去年までは会場の中のみ献血の呼びかけでしたが、少しでも献血者を増やそうと呼びかけ部隊を、会場近所の東急ストア様のご協力のもと、店舗前にて献血の呼びかけをさせて頂けること



L後藤会長もお好み焼きに大奮闘



東急ストアさの店舗前にて呼びかけ活動

ができました。その成果もあり大勢の献血者に来て頂くことができました。最終的に60名の方のご協力を頂き、そのうち50名の方より採血して頂きました。採血量は18、800mlとなりました。

お祭りのお手伝いとしての出店での好み焼きやさんの出店は、今回で3年目ということもあり慣れたもので、新たに「お好み焼き職人」も増え、手際よくチームワークもガツガツとしたが、ピークのお昼時間になると出上がり待ち長い列が出来てしまい、職人のメンバーも汗だくでひたすらと焼いていました。美味しいお好み焼きはたくさんのお客さんに食べて頂き大好評でした。職人の皆さん、暑い中大変お疲れさまでした。

〈ACTその2〉

札幌北の杜ライオンズクラブの新しいACTとして、平成21年9月22、23日の2日間、青少年育成事業の一環として、札幌市白石区東札幌のスポーツクライミングジム・レインボークリフにて、「第8回スポーツクライミング ジュニアカップ北海道」の協賛をさせて頂きました。

この大会には、今回は札幌、富良野、遠軽の小学生から高校生までの67名のクライマーが参加していました。競技は岩に模した人工の突起物を登るのですが、高さ約10m(建物天井まで)の壁を3分以内で登りきる種目



こんな壁を軽々と登っていきまいます



北の杜LCメダルを贈呈

(リード)、難しい課題をクリアしながら難ルートを制覇していく種目(ボルダリング)の競技が行われました。選手たちは自分の持つ力を発揮して一生懸命に難ルートにチャレンジしていました。その様子は見ている観戦者は感動するシーンとなって、心を打ち、「ガンバ、あきらめるな!」などの励ましの声援をおくってしまいます。初めて見るクラブメンバーは、小学生が手足をめいっばい使って、巧みに軽々と登っていきまうのを見て、ビックリすると共に上を見ながら思わず口を空き、唾然としてしまいます。あまりにも簡単に登っていくのを見ると、「どこが天

井でどこが床?・・・」などと錯覚を感じてしまうぐらいでした。

今回はこの大会に協賛させて頂き、優勝盾、メダル等を寄贈させて頂きました。

表彰式で、札幌北の杜ライオンズクラブの後藤会長からそれぞれの選手の皆さんにメダルを首にかけてあげると、子供達の嬉しそうな表情が見ることができました。

このクライミングという競技を生で始めて見ましたが、選手の緊張感、チャレンジ心は見る人を感動させます。この競技の素晴らしさをもっと普及し広がることを願います。



小学生低学年の部、表彰式を終えて



高等盲学校「水と魚の教室」 アクティビティ

札幌アカシヤライオンズクラブ
PR・IT情報記録委員長 L加藤 博仁

当クラブでは、今年、国際・市民交流委員会アクティビティとして、8月23日北海道高等盲学校の生徒と職員・家族の皆様の為の体験学習「水と魚の教室」のお手伝いをさせて頂きました。今年で3回目のイベントですが、アカシヤライオンズクラブとしては、初めて協賛として参加する事に成りました。

盲学校の生徒達に、釣りを通して水の流れや自然を感じ、命の重さを考えて頂く事が目的で、参加人数は40名程、クラブからも8名参加しました。

曇り空の中、時折小雨も降る中、早朝からバーベキューの段取りや、池を入れる穴掘りで体力をめっきり消耗したライオンの方々は、ご苦労様でした。

場所は手稲区の大らかな池の有る個人宅を借りして、11時より準備が始まり、お昼は皆で美味しいバーベキュー、食後2班



▲皆でバーベキュー



▲北海道スポーツフィッシング協会の皆さんの指導のもと、いざ釣りに挑戦

に分かれて池で釣りが行われました。参加した生徒達は、竿の感触を楽しみ、釣り上げた魚に直に触れて、大きさを確かめ歓声を上げ、生きている鼓動を確認していました。何か小さな自信の様なものが伝わって来た感じがしました。

その後、釣った魚を串に刺して塩焼きにして食べましたが、生徒達・家族・職員の皆様の笑顔が心に残りました。

アクティビティは、規模の大きさや華やかさでもなく、地味かもしれないが心の通い合う、地域に密着した活動が出来る事がとても大切であると実感しました。このACTの縁



▲最後に全員で記念撮影



▲釣れました!

を築いて頂いた高橋俊市さんと鈴木会長を中心に、今後とも継続できたらと思います。ご協力頂いた方々に感謝申し上げます。



による風船
ショーで風
船が動物や
植物に変
わっていく
様子を参加
したお子さ
んたちが興
味深く、表
情豊かに見
つめている
姿が印象的
でした。



(有)たこ八の皆様

当クラブの通年ACTであり、当クラブ結成35周年記念ACTでもある、第20回(財)肢体不自由児父母の会交歓の集いが9月5日ジャスマックホテルにて開催されました。この父母の会は札幌市に在住する肢体不自由児を持つ父母で組織されている団体で、当クラブとしては父母の皆さまの交流の場を提供すること、なかなか外出や外食ができない皆さまに楽しいお食事のひと時を過ごしていただくという目的から始まり、今年で20年目を迎えます。当日は、札幌鯨研究会(中峰信二会長)と(株)たこ八(高木弘良社長)の協賛をいただきホテルからの食事の他、職人の握るお寿司(回らない寿司)と出来たてのたこ焼きと焼きそばを楽しんでいただきました。また、アトラクションはピエロのグッチさん

「第20回(財)肢体不自由児父母の会との交歓の集い」

札幌クラークライオンズクラブ
PR委員長 L伴野 義仁



(財)肢体不自由児父母の会から糺田会長への感謝状授与



実行委員長 L藤井の開会あいさつ



アトラクションでの一コマ「風船ショー」



札幌鯨研究会の皆様



記念アクティビティの紹介

札幌時計台ライオンズクラブ

PR委員長 林下 英二

「札幌時計台ライオンズクラブ結成30周年」を記念してアクティビティを実施いたしました。

「キッズバスケットボールフェスタ」

当クラブでは、子供たちとプロのバスケットボール選手との交流をはかり、バスケットボールを通して、「青少年の健全な育成」を目的として、7月25日(土)「きたえる」で



「キッズバスケットボールフェスタ」を開催いたしました。

レラカムイからは野口選手、勝又選手、伊藤選手、阿部選手の4名と東野ヘッド・コーチ、金田アシスタント・コーチの計6名に参加していただき、札幌近郊の小学生240名の子供たちはあこがれのプロ選手たちに直接指導を受けたり、一緒にミニゲームをしたり、「子供たちの将来の夢」を育んだ素晴らしい一日でした。

「時計台告知板の寄贈」

札幌時計台は札幌を代表する観光スポット



LED照明付時計台広告板

「時計塔の寄贈」

として国内はもとより海外からのお客様が訪れる国指定の重要文化財です。最近ではホールを活用し展覧会、音楽会、結婚式等々、多様な情報発信の拠点として、多くの市民の注目を浴びております。この度、夜間でも活用できるエコに配慮したLED証明付きの大型告知板を敷地内に設置させていただきました。

「創成川緑地開発」により狸小路と2条市場をつなぐ地上遊歩道の南2条周辺に、姉妹友好クラブの「福岡南ライオンズクラブ」「台北市東区ライオンズクラブ」「韓国独立門ライオンズクラブ」との合同により、結成30周年を記念して「時計塔」を寄贈することにいたしました。

創成川緑地のシンボルとして、札幌市民を見守る存在となるでしょう。



イメージパス (狸小路より)



野球を愛する子供たちに

札幌バイオニアライオンズクラブ

PR委員長 杉谷 修



観戦中

当クラブは今年度、CN25周年記念ACTとして4月3日から10月5日までの北海道日本ハムファイターズ主催の札幌ドーム開催ゲーム50試合で野球を愛する子供たちに「夢と希望と感動」を与えられたらと約750名の少年たちを招待してまいりました。

間近で見るプロ野球選手の熱き戦い、そして球場全体のホームゲームならではの熱気に誰もが感動を覚えた事と思います。この子供たちの中から将来、日ハム選手が誕生したらどんなにうれしいことでしょう。また、この

感動がこれからの北海道を担う子供たちの大きなパワーに変化し、豊かな才能を持った子供たちに大きな可能性を与えられたかもしれないと思うとこれから楽しい夢を見るのは私たちかもしれません。

そんな子供たちに感想文をお願いしました。多くの子供たちがそれぞれの思いを一生懸命書いてくれました。

8月29日、ホテルオークラ札幌、8月第2例会で野球観戦感想文表彰式を行い、「金山ファイターズの楠木 陸生君」「東グレートキングスの松本 聖矢君」「藻岩ライオンズの塚田 一輝君」の最優秀賞3名とそのお母様をご招待し、それぞれの感想文の披露と日ハム選手サイン入りボールなど記念品の贈呈、会食などで貴重なひとときを過ごしていただき



記念撮影



表彰式

ました。また、札幌市少年軟式野球連盟会長の小室 雅義氏も駆けつけていただき、ご丁寧なご挨拶をいただき閉会となりました。

また、翌30日には札幌ドームに地区ガバナーのL伊藤 信賢氏とキャビネット幹事のL津村 進氏の両氏がお忙しいなか観戦にこられ、子供たちで熱気に満ちたACTの模様をご覧いただいた次第です。

4月から10月までと長きに渡るACTではありましたが多くの方々のご協力をいただきこうして終わる事ができました。本当にありがとうございます。そして子供たちよいつまでも野球を愛してください。



継続こそが活力 第13回札幌羊ヶ丘ライオンズ旗争奪少年軟式野球大会

札幌羊ヶ丘ライオンズクラブ
幹事 上井 定幸

今年のプロ野球パ・リーグは札幌を根拠地とする日本ハムファイターズがリーグ優勝を遂げ、CS・日本シリーズへと期待を膨らませている。

いつかはプロ野球選手にと夢を抱く子供たちの野球大会が、今年も巡ってきた。13回目となる、少年軟式野球大会。札幌はもとより、遠く後志・上川管内からも参加した22チームが覇を競い、優勝旗を目指す。

9月5日の開会式は、ガバナー・I伊藤信賢が出席され、子供たちへの励ましの挨拶に続き始球式を行う。やや距離は足りなかったものの、見事な速球に会場内からは期せずして大きな拍手が湧き上がる。この日から、休日を利用して、札幌市内各地の球場で試合を行い、最終日9月23日に決勝戦を行う。



伊藤ガバナー始球式

閉会式では、第一副地区ガバナー・山口富雄に出席を仰ぎ、表彰式では子供たちへ多くの賞品贈呈を行って頂いた。連綿と続く、この少年野球大会に斯くも私



悔し涙

達が肩入れする理由は何か。単に子供たちの真剣なプレーに過ぎず日の姿を見るだけでなく、続いていくことにこそ、意義を感じている気がする。上級生の胸元にも届かぬ、小さな新入生がいつか、目も醒める好プレーを連発したり、負けて悔し涙を流す姿に成長を感じたりする。

一瞬の輝きのなかに、不撓不屈のひたむきさを発見する。継続なくしては、叶わぬことばかりである。子供たちも獲得したメダルや数々の賞を自室に並べ、己の力の積み重ねに満足しているに違いない。

飽くなく続けることによって、新たな活力が生まれてくる。我々の活動も全く同様であると信じたい。ともすればマンネリと揶揄されることも多いが、営々と積み重ねる愚直な



山口副地区ガバナー賞品授与

姿にこそ価値を見出して行きたい。

結びとして、今回も札幌はまなす少年軟式野球協会の父母会から30万枚に迫る使用済切手・プリペイドカードの寄贈を戴いたことを報告し、改めて感謝の意を申し述べたい。また、閉会式会場では81名の方に献血を戴き、我々の継続アクティビティが結実している感を強くしている。



行列のできる献血車



北海道の厳選された旬の高級食材のみをお届けします。



海産物の卸、小売、またご希望の価格に応じて詰め合わせ等も致します。

株式会社 魚旬 高橋物産

代表取締役 高橋 聡

札幌市西区西町北9丁目1-6 電話(011)676-1119 FAX(011)676-1118

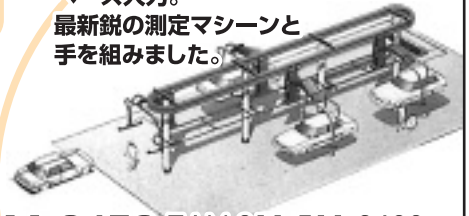
2 R 2 Z 札幌羊ヶ丘ライオンズクラブ

安心の、おクルマのホームドクターを目指して。

車検に便利、これぞ
スピード車検

地下鉄豊水すすきの駅より徒歩2分、朝お預かりして出社できます。

コンピュータオンラインシステムで測定結果がリアルタイムでデータベース入力。最新鋭の測定マシンと手を組みました。



株式会社 **高柳自動車** 代表取締役
サービスステーション **高柳 司**

〒064-0808 札幌市中央区8条西1丁目13番地 Tel.011-511-0456 FAX.011-511-9483

2 R 2 Z 札幌羊ヶ丘ライオンズクラブ



東京海上日動火災保険株式会社 代理店
東京海上日動あんしん生命保険株式会社 代理店

山崎総合保険事務所

山崎 光彦

〒061-0806 札幌市中央区南6条西14丁目2-25-1001
Tel.011-552-8009 Fax.011-520-6539

2 R 2 Z 札幌羊ヶ丘ライオンズクラブ



有限会社 北海道パッケージング物流

取締役社長 山崎 光彦

〒007-0834 札幌市東区北34条東26丁目2番18号
TEL(011)782-2652 FAX(011)782-2653

営業所：苫小牧・旭川・帯広・釧路

2 R 2 Z 札幌羊ヶ丘ライオンズクラブ

[一級建築士事務所]



株式会社 **ピナコルズ**

代表取締役 **橋本 泰明**

〒060-0042 札幌市中央区大通西11丁目橋本ビル
TEL(011)261-7640(代) FAX(011)261-7641

2 R 2 Z 札幌羊ヶ丘ライオンズクラブ



株式会社 **セリオおすめや**

株式会社 **花のおすめや**

代表取締役社長 **三澤 聖一**
専務取締役 **菅原 崇**

〒064-0808 札幌市中央区南8条西2丁目5番地
TEL(011)521-0093 FAX(011)521-0472

***** おすめやホール ***** 札幌
平岸・西町・厚別・ていね・もなみ・しのろ・大麻 中央斎場

2 R 2 Z 札幌羊ヶ丘ライオンズクラブ



札幌グリーンライオンズクラブの紹介

札幌グリーンライオンズクラブ
PR委員長 L高橋 光任

当クラブは来年で設立15周年の会員数41名の若いクラブであります。内7名は女性で女性比率(17%)の高さはライオンズクラブの中でも珍しいそうです。

本年は社会への一層の貢献はもとより、会員が当クラブに参加する事がより楽しく、積極的に例会に参集し、会員相互の融和を図る事を目指し、各種イベント、遊び、旅行等の企画をし、実施しています。まず例会は会員が出席したくなる様にいろいろ工夫を凝らしました。例えば、誕生例会、ドーム例会、電車例会、鍋例会、講和例会、紅葉例会(100%例会)等です。アクティビティも例年行なう茨戸川植樹、札幌地区の小学生、ボーイスカウトや施設の方々を招待し行う「森の教室(キャンプ)」、幼稚園児から高校生までを対象とした「弁論大会」に加え、今年には北海道で初めて開催された世界報道写真展2009(主催:立命館大学国際平和ミュージアム等)に協賛しました。

また今年には会員の一層の親睦を図るためクラブ旅行(既に2回実施)、月例ゴルフ大会(5回実施済)、月例麻雀大会(11月より)等、参加する事が楽しく面白い「遊び」も沢山企画し会員の減少の防止と、新会員の増強を図る事を考えております。

当クラブは上述の様な活動を推進、サポートする人材に恵まれ、特に本年は、「気配りの樋口会長」の下、「どっしりと重戦車級の体格

ながらフットワークの良い堀束幹事」、

「道内外に顔が広く(特にファイターズ関係)姉御肌の谷川原会計」、またそれを支える歴代会長がこれまたユニクな顔ぶれであります。少しご紹介すると、「女性が大好き、言葉は荒削りだけど行動力と人情味のあるL鈴木」、「いつも温和で困った時に頼れる、賭け事大好きな食料供給係のL山田」、「僧侶だけど遊びが大好きで人間味に溢れ、仁徳のあるL山本」、「思慮深くまとめ役のL岡田」、「いつも、おっとり当クラブの品格L高野」等々人材に事欠きません。

また、当クラブ会員は職業面でも多様な人材が参集しており、人間の誕生から墓場まで殆ど全てをサポート出来る企業人がおり、さながら社会の縮図の様でもあります。

例えば土木業、建築業、設備工事業、不動産業、ホテル業、自動車販売業、弁護士、行政書士、会計事務所、保険業、歌手、美容業、洋服仕立業、スナック経営、水産卸業、食料品製造業、食品加工業、ビル経営、医師、僧侶、神社神職、冠婚葬祭業、等々であります。

皆様の会社で何かお困りの事がある場合はご相談頂ければ、必ずお役にたてるクラブだと自負しております。





友愛の心で子供たちへ

札幌ノースライオンズクラブ
PR情報委員長 薄衣 修也



札幌ノースLCカップ小学生IH大会

札幌ノースライオンズクラブの今期最初のアクティビティは、7月28日に室蘭での中国留学生バーベキュー交流会でした。明るい3名の中国人留学生と共に楽しいひと時を過ごしました。



09'7.28 中国留学生交流会

また9月5日には、今回2回目の開催となる、札幌ノースライオンズカップ小学生アイ

ズントです。今後の予定として、来年2月頃に恒例の札幌ノースライオンズカップ障害者と健全者交流小学生サッカー大会を開催予定です。健全者の小学生には、障害者の理解を深めて貰う為のレクチャーを行い、それに沿ったルールで試合を開催し、昨年はクラブメンバー手作りに豚汁を食べて貰い、元コンサドーレ選手による講習会等を行い最後はサイン会で終了でした。



ズントです。今後の予定として、来年2月頃に恒例の札幌ノースライオンズカップ障害者と健全者交流小学生サッカー大会を開催予定です。健全者の小学生には、障害者の理解を深めて貰う為のレクチャーを行い、それに沿ったルールで試合を開催し、昨年はクラブメンバー手作りに豚汁を食べて貰い、元コンサドーレ選手による講習会等を行い最後はサイン会で終了でした。



2007七五三柏葉荘

スホッケー大会を月寒体育館で札幌市内4チームに泊村のチームを加えて行いました。この模様は9月8日北海道新聞夕刊にて紹介されました。そして10月には、6日間に渉り市内4箇所の養護施設への七五三支援アクトが始まります。3歳から7歳までの児童今年14名の思い出の思い出を行います。フォトスタジオで和装洋装の記念写真撮影その後お宮参り、そして施設の児童全員へちとせ給のプレゼントです。



今期の池内会長スローガン「友愛の輪と奉仕の心でウィサーブ」の下、青少年育成を中心にメンバー力合わせて参ります。



CN五周年に寄せて

札幌わかばライオンズクラブ
PR実行委員長 L若狭 祥平

二〇一〇年三月十五日に漸くCN五周年を迎える我クラブは、創設時と変わりなく会員数二十一名と未だ在札四十三クラブの中でも小さな規模ではあるが、行動力と結束では他に引けを取らないと自負している。

今期中の会員増強は会長以下三役と会員委員長に任せ、PR情報委員長の自分は、忙中閑あれば職責を全うすべく絶えず原稿用紙の罫目にペンを走らせ、エコー誌投稿と五周年記念誌製作に心を馳せている。それは昨年十月、志半ばに他界した恩人との約束でこれだけは譲れない確固たる信念で貫いている意地でもある。

札幌わかばライオンズクラブの創設に命を懸けた恩人への感謝と、命と引き換えに自分に仲間とは何か、奉仕とはと教示された師への追悼を果すべくその訓戒をひとつひとつ精査しながらの作業は自分にとっても大切な時間になっている。



夕張市平和公園で挨拶するガバナー



少年サッカー大会 開会式 (夕張市)

船出の七月から十一月迄、スケジュール一杯に様々なアクティビティが控えている。

会長L美馬 剛が掲げたスローガン『深めよう友情、拓げよう奉仕の輪』をガバナースローガン『奉仕の心で? 未来を開く』との繋がりで連動させるため、会員のある一人の熱き想いをリレー形式で実践し、第四十八回東洋・東南アジア(OSEAL)フォーラムの舞台、タイ・パタヤで大輪の成果を開花させるべく、今、着々と進行しつつある。

壮大なビジョンには数々の困難があるのは覚悟の上で、仲間が一致団結しその成果を次の年次大会で立派に発表すべく、日々頑張っている。

世界中から秀作をお届けします。

日本一安い入場料で、日本一ぜいたくな座席で



蠟 SASORI-ZA 産

〒060-0809 札幌市北区北9条西3丁目 タカノビルB1 TEL011-758-0501

2R2Z 札幌グリーンライオンズクラブ

ライオンズクラブ国際協会331-A地区第1R第2Z
2009~2010



札幌清田ライオンズクラブ

チャーターナイト25周年

会長スローガン 『“25”心新たに地域の未来へ更なる奉仕』

第25代会長 L 荒井 喜和 幹事 L 櫻 修二 会計 L 内田 忠吉 PR・情報委員長 L 森 範幸
会員一同

札幌清田ライオンズクラブ結成25周年記念事業

学生チャリティーコンサート *in Kitara*

日時:2010年2月21日(日)

場所:札幌コンサートホールKitara

結成25周年記念式典

日時:2010年4月26日(月)

場所:ルネッサンスサッポロホテル

1 R 2 Z 札幌清田ライオンズクラブ

2009.11.20
~ 2010.1.31

忘新年会プラン

ご予約
承り中

こころを込めた料理の数々と、趣あふれる空間が演出する華やぎの宴



冬の王様「ふぐ」と厳選「黒毛和牛」をご堪能いただける贅沢な特別会席

ふぐと特選和牛の会席 お一人様 6,800円

酒 菜 / 季節の三点盛り 揚もの / 河豚明太子揚げ
造 里 / 鉄刺 鉄皮添え 食 事 / 河豚セット雑炊 香のもの
焼もの / 黒毛和牛ひれステーキ サラダ添え 水菓子 / 時のもの
温もの / 鉄ちり

◆冬の会席プラン お一人様 5,300円~

[OPTION]

フリードリンク お一人様 1,700円(8名様より) / 天然温泉ご入浴 お一人様 1,050円

~湯上りの和やかな時間を彩る味覚の数々~

特選すきやきプラン

お一人様 6,000円

温泉
つき

湯上り宴会プラン

お一人様 4,300円~

温泉
つき



[OPTION] フリードリンク お一人様 1,700円(8名様より)

すすきの天然温泉
ジャスマックプラザ ホテル
札幌市中央区南7条西3丁目

ご予約・お問い合わせ

TEL.011-513-1077 FAX.011-562-6299

www.jasmacplaza.jp

携帯電話からも
アクセスできます。



2 R 1 Z 札幌もいわライオンズクラブ



第1回滝川ライオンズクラブ杯争奪第30回空知少年柔道大会を開催

滝川ライオンズクラブ
PR委員 塚本 英樹

『まもなく半世紀 原点を見つめ新たな未来へウィザープ』のスローガンを掲げたし中島康文会長のもと、スタートした当クラブは新しい事業として、9月に第1回滝川ライオンズクラブ杯争奪第30回空知少年柔道大会を開催した。

もともとは一般企業が主催だったが、経費削減のために主催者がいなくなって、空知柔道連盟からの要請があり、今まで29回もしてきた歴史と子供たちの目標が無くなってはならないと、今年から滝川ライオンズクラブの後援となりました。

柔道は国技としてテレビ放映ではよく見るのですが、試合を目の前で見られる機会は滅多に無いものです。中学生から小学生と各部門を分け、選手の手の今までの練習が見られる白熱した試合でした。負けて涙する子や、もちろん勝って喜ぶ姿、一喜一憂する子供たちを間近で見ている私たちに感動を与えてくれました。



柔道

他の事業としては、中空知中学校野球秋季大会・小学校ミニバスケットボール大会・スクールバンドフェスティバル・ふれあいリンゴ狩り。アクティビティーとしては交通安全街頭啓



ふれあいりんご狩り

発・盲導犬育成募金活動・薬物乱用防止教室などを行っています。現在社会問題になっている薬物乱用防止教室では、5年前から小学生6年生を対象に取り組んでおり、今年12月に小学校3校で講義を行って行く予定です。滝川ライオンズは来期50周年を迎えます。当初は100人以上いたクラブでしたが、今では全盛期の3分の1程度。このまま事業を継続していけるかが、問題になってまいりました。とは言っても、今までの活動をやるわけにはいかないのです。クラブの経費削減を始めこれからは会員増強に力を注ぎ、今までの伝統事業または継続事業を運営していけるよう努力をしていきたいと思えます。



野球



ミニバスケット



青少年健全育成資金造成事業 「酎ハイパーティー」

芦別ライオンズクラブ
PR委員長 L戸邊 信一

今年も青少年健全育成資金造成事業の一環として、「酎ハイパーティー」を北の京芦別で十月二日(金)に開催しました。この事業は、芦別ライオンズクラブの一番大きな事業で、市民の皆様が酎ハイを飲んでもらいながら、抽選会を楽しんでもらうものです。今回で二十六回を迎えますが毎年、新年度当初から特別委員会を立ち上げ、7月にはチケット・ポスター作り、8月からは、チケット販売、9月には、抽選会の景品選定及び、オーダーを行います。

実行委員長には第二副会長が当りますが、毎月の理事会で経過報告をします。その中で、昨年度の反省点・変更点等を挙げて話し合いますが、時には討論が熱くなる事もあります。少ない予算の中でいかに市民の皆様喜んで



頂けるかを考えています。当日は、ライオン一人、一人も各部会に入っていますので自分に与えられた仕事を一生懸命に行っていますが、七百人を超える市



民の皆さんに参加して頂いたので、相手をするメンバーは、汗をぬぐいながら酎ハイを作っていました。

抽選会の景品では、海の幸(蟹・イカ・秋刀魚等)・新米・卵が当たりますが、当たる度



に歓声が上がります。また、チャリティーのワインコーナーを作り、ワインを飲んで頂いた方にチャリティーをお願いしています。このお金の一部は、芦別市の青少年健全育成基金に寄付をしています。

そして、抽選会中には、来賓で来られていたI伊藤信賢地区ガバナーと当クラブの松川会長・本保第一副会長が、薬物乱用防止キャンペーンの一環として襷を掛け、市民の方々にパンフレット・粗品等を配り薬物乱用防止を呼びかけました。多くの市民の皆様とふれあい、多少なりともライオンズの活動を理解していただけたと思います。

このパーティーで得た収益金は、この後にいきます青少年健全育成事業に使われます。



絆のノーマライゼーション

江部乙ライオンズクラブ

PR委員長 園田 章

絆の中で生きている私達、妻、子供、親戚、友達、クラブの仲間、近所の人達等々この世に生を受けた以上、誰の世話にもならず生きることは不可能であり、それ以上に寂しいから人は一人になれないのです。

人との係わりは、私達がこの世に生まれてきた目的であり、生きていく意味でもあることを、健康な方ももちろん健康を害した方であれば特に思うことでしょう。

8月1日(土) 江部乙LCコスモスパークゴルフ場に於いて、滝川地区の身体障がい(知的、視覚、聴覚)の方々と、市のボランティア、LC会員によるパークゴルフ大会が開催されました。

参加者36名LC会員20名が参加、江部乙LC会長市ノ渡武志より協賛金の贈呈で始まり、主催者、来賓、滝川市長、LC会長挨拶の後、ルール説明が行われ競技が開始されました。

視覚に障がいのある人には、係の者がホルの傍でカチカチと音をたて、その方向に向かって玉を打ち、また聴覚に障がいのある方には、手話によりコミュニケーションを図り目標ホールを知らせ、知的に障がいのある方には、LC会員等が付添う方法で競技が進められました。

玉がまっすぐに飛ばないと少々かんしゃくを起こす人、友達を励ます人等、エールあり、笑と涙ありのうちに競技は無事終了、LC会員と参加者は互いの健闘をたたえて肩を抱き、



かたい握手を交わして来年の再会を約束しました。

この時期は長雨の日々でしたがなぜかこの日は晴天で、季節外れのトンボが2〜3匹すいすい飛んでいました。

健康な人も障がいのある人も一緒になって一つの行事を行う事により、お互いの理解を深め、絆をより強くすることがノーマライゼーションの推進であり、ライオンズ精神にも繋がるものだと思います。

この大会LC協賛としては2回目ですが、パークゴルフ場完成時から実施され、回を重ねる度に絆は強くなり、喜びを共有する大切



さを痛感しています。大会終了後は、恒例のジンギスカンで乾杯、より一層の盛り上がりでした。



今は昔懐かしい、手作業による稲刈り 「田んぼ体験ファーム」

新十津川ライオンズクラブ
PR委員長 L西永 勝治

新十津川、収穫の秋を迎えました。今年、町内4校の小学校が統合し、新生、新十津川町立小学校が誕生した5年生60名の皆さんが稲穂かたむく、黄金目映い田んぼに感激しながらやって来ました。

「ライオンイズムの向上で地域の活性化」をスローガンに「田んぼ体験ファーム」事業に取り組みました。鎌で稲を刈り、稲わらで束ね、稲架掛け（自然乾燥）の作業を致しました。

この田んぼは、5月25日に生徒の皆さんが一株一株ていねいに植え付け、その後4ヵ月余りで収穫の日を迎えました。子供たちは、一斉に鎌を片手に、地域のボランティアのお祖父ちゃん、お祖母ちゃんに手ほどきを受けながら、手際よく稲穂を刈り取りました。稲を束ねる作業では悪戦苦闘のようでしたが、終わり頃には体で覚えた様でもあります。次に新十津川農業高校の協力をいただいて稲架掛けをしました。一束、一束ていねいに稲架掛けをし、作業は終了。今では機械化されているため殆ど受けられない稲架掛け懐かしく、昔を思い出しました。自然乾燥した稲は脱穀調整されて新十津川小学校全校の米飯給食として味覚を楽しむ事になっております。

昔から米作りは「八十八」の作業があると言われて来ましたが、その由来は「米」と云う字をバラバラにして「八十八」であることは既にご存じの事でありませう。機械化が進んだ現在でも30前後の作業があると記述されて

おります。田植えと収穫作業でいくつかの仕事をしたかな？



「こうやるんだよ」



こんなにいっぱい頑張ったよ♪



今からみんなで刈るぞー！



誰が一番早いか？



滝川中央ライオンズクラブ社会奉仕資金造成事業

滝川中央ライオンズクラブ
PR委員長 岸 和憲

滝川中央ライオンズクラブでは、毎年継続して行なわれている最大のアクティビティとして、「車いすダンスフェスティバル」があります。平成15年から始め、第一回から第三回までは肢体の不自由な方達に、車いすダンスを通して健常者と、いっしょになって体を動かす喜びを知って頂く事と、車いすダンス用の車椅子の購入を目的とした資金造成事業としてスタート致しました。

第四回目は、当クラブの25周年記念として、視力ファーストⅡ資金造成事業をメインテーマとして行いました。毎年老人ホームのお年寄りを招待していますが、いつも楽しみにしているそうです。バザーとしては、クラブメンバーとライオンレディが前日仕込みした、カレーライス、そば、うどん、コーヒ、ジュースなど、加えてメンバーが持ち寄る品物でのフリーマーケットなどが好評です。

継続的なアクティビティは、回を重ねていくうちにその目的や視点が変わり毎回行う会議、作業等の大変さの為、逆にマンネリ化を引き起こしてしまいます。そうならない為に毎年目先を変え、第一回目の実行委員会でテーマを決めて、テーマに意味を持たせることにより組織の編成と段取りをしなければなりません。

出演団体も車いすダンス「心のハーモニー」を中心にフォークダンス教室、バトントワリングクラブ、レイアロハ同好会によるフラダ

ンス、劇団ひまわり、幼稚園園児による演技など毎年変わってきました。来場者も年々増え今では800人から1000人を数える様になり、当クラブメンバーだけで対応できず、毎年、滝川市にある国学院短期大学福祉課程の学生30人程が、ボランティアとしてサポートしてくれています。今年も10月4日開催に向けてテーマを決め組織の編成をして、実行委員会、各部会も何度か開き、食券、ポスターも、印刷しましたが、今流行の新形インフルエンザの為、やむなく中止となり、急きよ薬物乱用防止啓蒙活動「ダメゼッタイ。」を計画し、キャンペーンバスを手配し、



タオル1000本を作りチラシ、パンフレットと共に、街行く人達に配布しました。なお当日は、L伊藤信賢地区ガバナーが来滝され、エールを送って頂き有り難う御座いました。



今期のアクティビティを振り返って

砂川ライオンズクラブ
PR情報委員長 L岡本 昌昭

今期はL田中俊英を第50代会長として迎え、その指導力のもと、全会員の総意で様々な活動に取り組んでおります。

会長スローガンの「友愛の絆、未来に繋ぐ奉仕の輪(和)」は、クラブ会員はもとより、近隣のクラブとも友好を深め今まで以上にコミュニケーションを図り、地域社会に貢献できたらとの強い思いが込められております。又、ガバナーの基本方針の中で、「奉仕の心」の大切さを社会に広める義務があり、社会に同化し地域の人達と一体となった「優しい奉仕活動」を目指したい、とあります。当クラブは常にこのことを念頭におきながら、諸活動を実践したいものと考えております。そこで、すでに実施されたアクトを紹介させていただきます。

① 献血活動 ～ 継続事業

新期早々の7月3日(金) 新砂川農協スー



パー(AiAi) 前買物駐車場において、北海道ブロック赤十字血液センターの協力で行われました。

テント張り、PRのぼり掲揚の会場設営から受付、献血者への野菜ジュース配布の作業です。好天にも恵まれ63名の方に貴重な献血のご協力を頂きました。(実施時間は午後1時～4時、参加L22名)

② 河川内清掃活動 ～ 継続事業

7月7日(火) 午後2時から約1時間半に亘り、市内を流れるパンケウタシナイ川を下流に向かい草刈り等の清掃奉仕です。



砂川衛生組合の主催で、市内諸団体及び行政職員との共同作業で、今年これまで一番の猛暑の中、心地良い汗を流しました。(参加L18名)

③ 少年サッカー大会 ～ 継続事業

7月25日26日(日) 石狩川河川敷サッカーグラウンドにおいて開催、参加は地元チームを含め空知管内及び旭川から全12チームで、登録選手だけでも207名を数えました。回を重ねるごとに子供達選手の技術のレベルアップと試合を楽しむ姿勢が感じられました。(開会式・閉会式・選手激励参加L延べ33名)

④ 交流パークゴルフ大会 ～ 継続事業

8月1日(土) 砂川市民との交流パークゴルフ大会を開催、市民122名の参加者と、当クラブからも会長を始め10名のLが参加し、石狩川コースを会場にして行われました。この大会は、高齢になっても誰もが好きな時に





できる生涯スポーツのため、健康維持と交流と触れ合いの向上を目的としています。又この親睦・交流を通し、市民の皆さんにライオンズクラブへの理解を深めてもらう広報役割の大会の一つでもあると位置づけております。

以上大まかに紹介させて頂きました。今後のアクトにつきましても新規のものはありませんが、長年積み重ねてきたものを継続していくことに意義を見出し、創意と工夫を凝らし熱意をもって取組んでまいりたいと考えております。



未来環境へ、テイク・オフ...

R C ・ 鉄骨 ・ 木造解体工事一式、土木工事一式

株式会社 増 建

代表取締役 増 井 宗 雄

〒073-0161 砂川市西1条北12丁目1番28号
 T E L (0125) 52-2902 F A X (0125) 52-5021
 携帯番号 090-3468-6918

5 R 2 Z 砂川ライオンズクラブ

**産業廃棄物処理業
 一般貨物運送業**

株式会社 照 運

代表取締役会長 増 井 宗 雄
 代表取締役社長 増 井 浩 一

〒073-0161 砂川市西1条北12丁目1番28号
 T E L (0125) 52-2902 F A X (0125) 52-5021

5 R 2 Z 砂川ライオンズクラブ

和菓子製造 (大福餅・おはぎを中心)
～全国各地・海外販売～

おはぎの製法特許取得(特許第2949548号)

第3回ものづくり日本大賞 伝統技術の応用部門 優秀賞受賞

吉川食品株式会社

代表取締役会長 吉川 詔雄

代表取締役社長 吉川 幸宏

本社・工場 砂川市東豊沼26番地

電話(0125)54-1611 FAX(0125)54-2331

<http://www.yoshikawafoods.co.jp/>

5 R 2 Z 砂川ライオンズクラブ

一般建築塗装・看板製作
防水・シーリング工事

PAINTING TOMORROW SATO

有限会社 佐藤塗装店

代表取締役 佐藤 克己

〒073-0134 砂川市東4条南5丁目1号3番

TEL (0125) 52-2663 FAX (0125) 52-6814

5 R 2 Z 砂川ライオンズクラブ

特定建設業

(株)平尾電気商会

総合電気工事設計施工

代表取締役社長 平尾 秀明

本社 砂川市東4条南3丁目2-10

TEL (0125) 52-2335

FAX (0125) 54-2762

札幌事務所 アーバンライフ7F

TEL (011) 511-3833

5 R 2 Z 砂川ライオンズクラブ

(有)中島生花店

代表取締役 田中 俊英

砂川市東1条北1丁目1-10

TEL (0125) 52-9285

FAX (0125) 52-2433

5 R 2 Z 砂川ライオンズクラブ

創業50年米一筋 日本全国に道産米を販売してまいりました。
道産米消費拡大の手助けを今後も推進していきます。

米穀販売

(株)浅野商店

代表取締役会長 浅野 茂

代表取締役社長 浅野 博

砂川市西1条北9丁目1

TEL (0125) 54-2578

FAX (0125) 54-3168

5 R 2 Z 砂川ライオンズクラブ



代表 尾崎 静夫

砂川市北光266番地 ☎(0125)52-5037

5 R 2 Z 砂川ライオンズクラブ



アクティビティ報告

奈井江ライオンズクラブ
PR委員長 北 準一

奈井江ライオンズクラブは、堀会長スローガン「次代へつなぐ奉仕の輪」の基、34名のメンバーで活動しています。

今日少子高齢化社会にあって、次代を担う子供たちの健全な成長は家庭や学校のみならず地域社会の果たす責任は大きい。当クラブは青少年健全育成活動として、スポーツや緑の少年団への活動助成、幼稚園への絵本プレゼント、新入児童の交通安全帽子贈呈をはじめ通年の街頭交通安全啓蒙運動などに力を注いでいる。

今年、ライオンズデーの取組として交通安全運動は基より、青少年の薬物乱用問題も取り組む事とし、10月例会に砂川警察署より薬物問題の現状と対策などを伺ったが、報告によると薬物事犯は平成13年の1,140件から平成20年の884件と減少しているが、大麻事犯は33件から168件と急増、その内青少年のかかわりが急増していると報告されている。この大麻草は道内一円に生息し、又觀賞用の大麻栽培は制限はなく、種子はインターネット取引もされている。青少年の好奇心も加わって罪意なき拡大している現状だ。

当クラブは翌日、町内小・中・高校へ出向きパンフレットなどを活用して薬物問題への啓蒙活動を行ったが今後町民運動として発展させたい。

一方当クラブは環境保全・緑化事業で今年も町有林への植樹活動を町民と共に参加して



いる。今日までの効率経済下で山林は荒廃状態にあるが、温暖化防止への森林再生は基本的対策であり、地域の循環型産業としても再生しなければならぬ。地球温暖化問題は今世紀人類の最大課題である。

次代を担う青少年の健全育成と森づくり活動は最も重要であり、会長スローガン「次代へつなぐ奉仕の輪」の活動の中で育んで行きたい。

札幌グリーンライオンズクラブ

基本方針 「緑を愛し、地球環境を大切に」
会長スローガン 「原点回帰・融和・元気」

事務局 〒064-0804 札幌市中央区南4条西3丁目北星ビル5F
TEL (011) 221-0331 FAX (011) 221-3789



「未来に繋ごう 奉仕の心」

そらちライオンズクラブ

PR委員長 L高林 和正



「夏休みクルージング体験」みんなで記念撮影

そらちライオンズクラブは、結成満5周年と比較的新しいクラブですが、会長のもと会員一丸となって、二つの活動を行いました。青少年健全育成事業「夏休みクルージング体験」と社会奉仕事業「STV24時間テレビ32 愛は地球を救う」の募金応援隊の活動です。その詳細について紹介させていただきます。

8月8日(土)、青少年健全育成事業として、増毛町沖日本海にて「夏休みクルージング体験」を行いました。今年で5年目の開催となり、当日は晴天にも恵まれ、砂川や滝川、歌



「24時間テレビ32 愛は地球を救う」募金応援隊

志内、増毛から28人の小中学生が参加しました。今年も増毛ライオンズクラブなどの協力も得て、5艇のクルーザーで豪快な水しぶきを上げながら、雄冬岬沖を目指し、約1時間のクルージングを楽しみました。帰宅後は全員で港のゴミを拾い集めてから昼食。焼肉、海鮮などのバーベキューを楽しんで頂きました。この体験を通して、自然環境の保全に対する意識を高めることができたのではないのでしょうか。

8月29日(土)に滝川市のにぎわい広場にて、「24時間テレビ32 愛は地球を救う」に協賛し募金応援隊として、今年もたきかわ観光協会の協力を得て、クラブメンバーが焼き鳥、おでん、ビール等の販売を実施しました。また、当日には、先日の増毛クルージングに参

加してくれた歌志内の中学生が、「中学時代の思い出に、自分たちにも何か役に立てれば」と手伝ってくれました。会場内に募金箱を設置し、広く募金の協力をお願いし、売上金とともに募金致しました。

今後とも、このような活動を地道に続けていくことが、当クラブの会長スローガンである「未来に繋ごう 奉仕の心」を達成するものであると感じます。今回の活動を通して奉仕活動の素晴らしさを再度確認することが出来、ライオンズ活動に精進してまいります。





未来へ向けてまずは地道なアクティビティから

滝川グリーンライオンズクラブ

L上田 千香子



旗の波運動

我がクラブは結成してから一年半の生まれ
たばかりのクラブです。会員人数も家族会員
を入れて26名でしかないなく、基礎固めの最中
です。

アクティビティもまだ大きな事は無理な
ので、出来る事から一つずつ活動しています。
今年度の奉仕活動の一つは「交通安全運
動・旗の波作戦」です。クラブ名にちなんだ
緑色のおそろいのジャンパーを着込み、黄色
い交通安全の旗を持ち、国道沿いで運動をし
ました。地道な活動ですが、ドライバーの

方々の安全意識を高める一役になっている
ではと思います。

二つ目の奉仕活動は、10・8の統一アク
ティビティにという事で、「薬物乱用防止
キャンペーン」を、そば祭りでにぎわう浦臼
の鶴沼公園で行いました。

当日は、天気にも恵まれ数千人の人たちが
新そば目当てに会場入り。当クラブ会員は
ティッシュや傷絆創膏など啓発グッズを来場
者に配り、薬物乱用防止をPRしました。予
定していた500個のグッズは、あっとい
う間に配布が終わってしまい、少々拍子抜けし
ましたが、キャラバンカーにも当日会場に
来て頂き、内部の展示コーナーや映像コーナ
ーを見て頂き、記念写真を撮って差し上げて、
来場者の人気を集めていました。テレビで有
名人の薬物問題が大きな話題となっていた時
期でもあり、啓発運動は意識付けに一役も二
役も効果があったと思われまます。

また、ライオンズクエストも初めて市内の
中学校の先生をワークショップに参加して頂
くことが出来、参加した先生から感謝の言葉
も頂いています。最初委員会で取り組む事を
決めた時には、正直なところ学校の理解を得
られるかどうか心配でしたが、クエスト委員
長が努力して結果が実りました。案ずるより
産むが易しですね。

これからの努力目標は何と言っても会員増
強。難題ですが、まずは会員の結束を高めて、

居心地のいいクラブ運営が出来ればと考えて
いるところです。



薬害乱用防止運動





「LCIFチャリティーパーティー」

深川ライオンズクラブ

PR委員 L笹渕 哲史

ペンペンなるままに日暮し、日々のライオンズ暮らしを無駄にいたくなく、心に残る奉仕活動を、そこはかとなく書き綴れば、薄い頭がなお薄くなる。

此の頃深川に流行るもの、会員拡充退会防止、チャリティーパーティーでウイサーブ。更生施設と交流会、ボウリングして食事会。十年経ってもまだ慣れぬ、ライオンズ暮らしもいと可笑し。

好きなように書いていいという委員長のお許しで、こんな書き出しにしてみました。でも、当クラブの会員は至って真面目に奉仕活動を続けています。

当クラブ会長し清水一男の今年のスローガンは「小さな一歩が 大きな明日(みらい)」



ご挨拶申し上げます。

へ」。これを受けて、去る十月九日にチャリティーパーティーを催しました。テーマは「世界中の子供たちの笑顔が見たい!」。ライオンズの日ごろの活動を一般の方々に紹介し、LCIFについてのご理解をお願いしました。パーティーは和やかに進み、豪華景品の当たる大抽選会ではMCの饒舌トークに笑いが止まらず大盛り上がり。盛況のうちを終了しました。台風襲来で参加者の動向を心配しましたが、被害も少なく、予定通りの出席者を迎え、活動へのご理解とご寄付を賜りました。大成功の催しだったと一同胸を撫で下ろしています。このチャリティーが、視力保護事業を初め、各地の災害支援、児童のための事業に少しでも役立ちますように、そう祈って会場を後にしました。

小さな一歩の積み重ね、



新米ゲット



MC名調子

それこそが奉仕する喜びを生み、幸せの輪を広げる方法だと信じて、私たちは奉仕活動を続けています。



何が当たるのかしら



手つきはプロ並み



「動く」クラブを目標に

沼田ライオンズクラブ

今年度の中野会長のスローガンは「汗を流して、心豊かにウイサーブ」、沼田ライオンズクラブは「動く」クラブであることが目標です。地域の人たちの目に見える活動をする事が、ライオンズクラブを再認識してもらい、会員の増強にも繋がっていくものと信じています。

○「夜高あんどん祭り山車制作」

8月13日 今や北海道を代表する夏祭りに成長した「夜高あんどん祭り」その山車の制作は町民総出で行なわれていますが、ライオンズクラブも毎年尽力。山車本体に巻かれる縄の下ごしらえがライオンズ恒例の仕事。勇壮な喧嘩祭り、事故の無い事を祈りながら縄を繕ります。(8月13日実施 参加9名)



あんどん



あんどん山車作り



あんどん山車づくり集合

○交通事故死ゼロ4000日に向け街頭啓発運動

秋の交通安全週間に先立ち、沼田警察署の協力を得て、街頭啓発活動を行いました。来月6月の交通事故死ゼロ4000日達成に向け、通行する車両の運転手にトマトジュースとチラシを配り、より一層の安全運転を呼びかけました。(9月17日実施 参加16名)



交通安全集合



交通安全

○沼田高校体育祭を共催

去る9月30日、来年3月で廃校になる北海道沼田高校の最後の体育祭を共催しました。生徒数が少数のため一般的なプログラムの



高校PG開会式



高校PG看板



高校PG生徒代表



高校PG交流会

体育祭を行なうのが困難なため、パークゴルフ大会が代替として開催されることになり、沼田ライオンズ共催しました。全校生徒11名と教職員11名、そこにライオンズクラブの会員23名が参加。普段、接する事の少ない、自分達の孫(?)のような年齢の生徒達と、さわやかな秋空の下、パークゴルフ初心者が多い生徒達に、会員達がアドバイスを与えながらプレイ。珍プレーや好プレーが続出し、文字通り老若男女が取り混ぜて大いに盛り上がり、大会後のアルコール抜き表彰式を兼ねた「ジンパ」でも更に懇親を深めました。



青少年の健全育成と地域アクティビティ

秩父別ライオンズクラブ
PR委員長 瀬戸 宣夫

今期は第42代会長し宇野忠直のもと、「楽しく笑顔で変わらぬ奉仕の輪」をスローガンとしてアクティビティに取り組んでおります。

昨年度より、青少年活動との係りをより一層深める活動をと、ボーイスカウト秩父別第1団の活動支援に取組んでいる処です。



- ① 7月12日開催のお祭り、第23回「ちっぶフェスティバルinローズガーデン」に出店
 - ・クラブ員の家庭で埋もれている日用品等を持ち寄り、9時の開店早々1時間余りで完売。
- ② 8月12日開催のお祭り、第1回「ちっぶ喰い物まつり」に出店。
 - ・トウモロコシ、イカ、ホタテの焼き物
 を販売し、開店1時間余りで材料が不

足し途中で買出しに出掛ける一幕もあった。

両模擬店ともに盛況の中開催する事ができ、クラブ員も売り手・焼き手にと夫々の持ち場で悪戦苦闘しながらも、会長スローガンの基、楽しく笑顔でをもっととうに模擬店を開く事が出来、益金もさる事ながら会員相互の融和と協調・親睦が図られたものと思われます。

また、10月4日にはボーイスカウトのりんご狩り、栗拾いが行われ我らライオンズのメンバーも参加させて戴き、童心に返りボーイ



スカウトの面々と楽しい一時を過ごす事が出来ました。

りんご狩り終了後に、リング園にて集会用テントの目録を団員に贈呈し、幅広く利用願えるものと思っている処です。

歳末助け合い街頭啓発ではボーイスカウトの面々と街頭に立ち募金活動を行なったり、餅つき大会を支援しております。

今後もボーイスカウトとの係りを深め青少年健全育成の一躍を担えるアクティビティの取組みを進めて行きたいと思っています。

他のアクティビティとして、交通安全「事故梨キャンペーン」を商工会青年部・女性部と協賛し、国道233号線を通過する車両に梨と缶コーヒーを配付し交通安全啓蒙活動、特別養護老人ホーム「和敬園」の清掃作業・慰問等のアクティビティを実施し、地域に根差した地域に愛され必要とされるライオンズクラブでありたいと邁進致します。





雨竜ライオンズクラブ年間活動内容の紹介

雨竜ライオンズクラブ
PR委員長 L竹ヶ原利明

2009年7月から2010年6月までの雨竜クラブは、山口博会長の「地域社会の発展向上のためにウィ・サーブ」をスローガンの下、1年間様々な奉仕活動等を計画しているところです。

主な活動状況を月毎に紹介しますと、7月下旬にはみどり少年団夏季キャンプに金銭アクトビティを行い、8月の夏休み町子供育成連「うりゅうこども祭り」支援、9月上旬にいっき元気村ライオンズ会長杯パークゴルフ大会を開催、町内外から100名程の参加者を集め上位30名に与えられるグラウンドチャンピオン大会参加資格をかけて熱い戦いが繰り広げられます。9月下旬には事業委員が主体となり雨竜高等養護学校2年生を雨竜



入学式

町営パークゴルフ場に招待、会長の大会挨拶の後とどまつコース グリアコースに分かれ18ホールのプレーを楽しんでもらい教員との親睦を深め生徒達もスポーツを通じながら互いの交流を図っています。12月歳末助け合い金銭アクトビティ、家族合同例会後のクリスマスパーティーでLとの親睦を図り、冬にはこども育成連開催の冬季レクリエーションの支援を行い、4月には小学校入学式にて新入学児童に記念品贈呈並びに交通安全啓発、雪が解けた5月、L・L親睦パークゴルフ大会を行い、心地よい汗を流した後、反省会で懇親を図っております、下旬には雨竜高等養護学校1年生を町内施設の見学に招待し、地域の産業等について学んでもらえる場を提供する事業を行っております。



会長杯



施設見学

以上のような活動をメインに、当ライオン丸となりこれからも地域への貢献奉仕の心をもって積極的に活動を行って参りたいと思っております。



養護学校パーク



青少年健全育成に協力

北竜ライオンズクラブ
PR委員長 四辻 進

「地域に密着ウィーサーブ」を会長スローガンとして7月19日青少年健全育成事業資金造成ビールパーティーを開催しました。

当日は町民200人以上が参加をして、大正琴の演奏会、そして抽選会を楽しみました。クラブ会員も全員が出席をして、やきとり、赤飯などのオードブル販売に汗を流しました。この益金は日本ハム少年野球教室、中学校部活動支援、薬物防止キャンペーン、小学生バレーボール大会などの活動資金として活用されている。

● 日本ハム少年野球教室

今年で第2回目となる野球教室には沼田町の小学生を含めて68名が参加をして、日本ハム元選手2名による指導が行なわれました。

● 中学校部活動支援

支援を続けて10年目になり、毎年会長から生徒会長に支援金を贈呈しています。

● 薬物防止キャンペーン

沼田警察署の協力を頂きながら実施しました。

山下会長から北竜町学校全校生徒に薬物の恐さを説明して「ダメ。ゼッタイ」の啓蒙を行ないました。

当日は全校生徒にパンフレット、冊子キズバンソーコーを配布しました。



支援金、パンフレット等を進呈



オードブル販売で汗を流す会員



ビールパーティー参加者



認証40周年を迎えて

由仁ライオンズクラブ
PR委員長 L早坂 孝通



一昨年、オブザーバー。昨年7月より正式入会を致しました。当クラブは少人数で形成されてから数年が経過しております。全員で日々、新会員の募集に努力しております。若輩者の私が今年度よりPR委員長との事。寝耳に水でした。ともあれお受けした以上、自分で出来る限りの努力を諸先輩のご指導を仰ぎながら遂行を行きたいと思えます。

この由仁町は数年も前より、財政難で何をするにも大変厳しい状況です。平成22年3月には由仁商業高等学校の閉校が決まっておりますし、地元企業もこの不景気により会社の維持が出来ず、どんどんと縮小化を余儀なく

されております。その中で当クラブは5月9日の「科学からまちづくり」と題して、由仁サイエンスステージを子供たちに実験・工作を4時間あまり、体験学習してもらいました。初めての試みで子供たち大変興味深く見聞しており、最後には「また来年もね」という声が出る程でした。6月13日は当クラブ認証40周年記念式典が愛知県碧南市、福岡県穂波市両クラブを迎え、約150名ご臨席の中、宮脇ガバナー・瀧澤前ガバナーよりご祝辞を頂き盛大に開催されました。これを期に益々の奉仕活動に努力を行いたいと思えます。これからの日程としては8月9日の赤い羽根共同募金活動、8月21日のガバナー公式訪問が控えております。また、8月25日の献血推進運動と行事

が目じる押しととなっております。暑さに負けずに、クラブ活動に精進して参りたいと思えますので、よろしくご指導、ご鞭撻をお願いいたします。





ライオンズフェスティバル開催

長沼ライオンズクラブ
PR委員長 L山上八重子

1970年頃までは、神社境内で、男の子はチャンバラや相撲、女の子はゴム飛び、さらにはみんなで鬼ごっこ等、陽が暮れるまで子供達の歓声がこだましていました。

そこには、集団の遊びの中で「いたわりのころ」「思いやりのある行動」が育まれ、健全な人格形成の一助になっていたことに思いを馳せ、我、長沼ライオンズクラブは「青少年の健全な育成」「さびれゆく「祭」文化の再生」を目的に平成元年より開催してきました。

本年度も、2009年9月13日(日)長沼神社境内でライオンズフェスティバルを開催しました。

本フェスティバルは、我クラブの最大の奉仕活動で、担当している委員会では、何度も打ち合わせを繰り返し、諸準備を重ねてきました。

それにもかかわらず、当日は、朝からあいにくの雨模様でしたが、L、Lの奉仕の心が天に通じたのかお昼前にはすっ



かり雨も上がり、Lが焼いた特製やきとりやLが丹精込めて作った豚汁などの売店の出店、予定していた子供達が普段経験の出来ない「子供もちつき大会」「ニジマスつかみ取り大会」など、それぞれが与えられたポジションで「祭」を盛り上げました。

「子供もちつき大会」は、昔とは違い、今は売られているもちを買って食べることが多くなり、家庭で臼と杵でおもちをつくことはほとんどなくなってしまいました。そこで、子供達に普段体験のできない臼と杵でLと協力し合っておもちをつき、つきたてのおもちをみんなで試食しました。売られているおもちとはまた一味違い、自分でついたおもちに大喜びの子供達でありました。

「ニジマスつかみ取り大会」は、Lが特製生け簀を作成し、そこに元気のいいニジマス約80匹を放し、子供達が素手でニジマスをつかむ大会です。ずぶ濡れになってニジマスを追いかける子、生け簀に入ったものの怖くて動けなくなる子、やっと捕まえて大喜びの子など、子供と親が一体となって「キャーキャー」と大歓声が鳴り響き、ファミリーの原点ここにありという状況でした。

一方で、午前中に開催を予定しておりました長沼町内の中学校・高校吹奏楽部による「吹奏楽演奏会」は、残念ながら雨天の為、中止を余儀なくされてしまいました。子供達に生の音楽のすばらしさを体験してもらい、やさ

しさのある心豊かな、素敵な大人になりますことを願い開催していただきました。今年も、新型インフルエンザの感染により、長沼高校の参加の予定はありませんでしたが、町内の中学校3校の吹奏楽部は、演奏会に向けて練習して下さったのにもかかわらず、練習の成果を発揮できなかったことは大変残念に思っていることと思います。来年こそは、すばらしい演奏会が開催できることを祈っております。

以上本フェスティバルをとおして、境内に子供達が戻り、以前のような歓声が鳴り響き、青少年の健全な育成につながることを願い、会員一同、今後も愛ある奉仕活動に取り組んでいきたいと思っております。





YE生を迎えて

札幌白石ライオンズクラブ

LL門馬 和子

ライオンズクラブのアクトの大きな柱として、YE生のホストファミリーの話や話を耳にしていたのですが、受け入れの経験もなく英語を話せる自信もないので、我が家とは無縁の話だと思っていました。主人から今回のホストファミリーをやってみないかと言われ驚きましたが、親元を離れて日本へ来られるYE生達が娘と同じ年頃であることや、娘が韓国とオーストラリアでホームステイを経験していることで、そのお返しのような軽い気持ちで、ホストファミリーを引き受けてみようと思えました。そうして、我が家にはノルウェーからマイリン(19才)、エストニアからドゥリー(18才)が来ることとなりました。

実際に受け入れの日が近づき、彼女たちに何をしてあげようかとあれこれ思いめぐらしていた時に、ライオンズクラブの皆様や奥様方をはじめ多くの周りの人たちからお声をかけていただき、本当にありがたく心強かった事を覚えています。

彼女たちを迎えてからライオンズクラブで催してくださった歓迎パーティー、彼女たちへのたくさんの方々の素敵な贈り物、また、ご自宅にご招待していただき楽しいひと時と美味しい日本料理をご馳走していただいたこと、和太鼓の稽古に参加させていただき貴重な経験ができたこと、書道の先生に教えていただき約60センチ四方の大作に挑戦したこと(写真参照)等、彼女達の楽しい思い出

と経験になったに違いありません。

日本のTVゲームが世界に浸透していたことは驚きで、初対面の日から娘とゲームですぐに打ち解け仲良くなりました。ほかに百円ショップ、ドンキホーテ、プリクラ等とても喜んで何度も足を運んでいたのが印象的でした。

あっという間の10日間でしたが、わたしたちが何かをしてあげるといふより、ただ一緒に楽しく過ごしたというのが実際のところですね。ごく普通の日常に新しい風が吹き込んできた感じでした。

皆さんも一度気軽な気持ちでホストファミリーをされてはいかがでしょう。





①焼肉パーティ今年も開催!

事務局長 L池田 謙一
(札幌時計台LC所属)

エル・セブン会では、ほぼ恒例となった8月の焼肉パーティ。今年も平成21年8月29日に開催となりました。会場は、いつものとおり代表幹事のL森政明宅。過去最高の30名が集い、とても賑やかな焼肉パーティになりました。今年は、当会のメンバー13名のほか奥様やお子様、グリーンライオンズの有志の方2名、更には伊藤信賢地区ガバナー、竹内武司元地区ガバナー、前川忠男2Rリジョーン・チェアパーソンが特別参加され、いつも以上に内容ある交流ができ、ライオンズクラブについて大いに語り合うことができました。

今年の10月2日に



は、エル・セブン会主催で伊藤信賢地区ガバナーの今期基本方針のひとつである薬物乱用防止のためのチャリティコンペを開催することが既に決定しております。パーティでは、

②エル・セブン会主催第3回チャリティゴルフコンペ

エル・セブン会事務局長
L池田 謙一(札幌時計台LC所属)

2009(平成21)年10月2日(金)、滝のコントリビューションにおいて、キャビネットのご賛同のもとエル・セブン会主催第3回チャリティゴルフコンペを参加総数107名(うち、プレイヤー96名)により開催致しました。

今回のゴルフコンペは、実行委員長L高橋俊市(札幌アカシヤLC所属)を先頭にエル・セブン会のメンバーが一丸となってこの日のために準備してまいりました。一番心配した天気ですが、プレイ中やや小雨が降ったものの、プレイには支障がない程度にとどまり、昨年の第2回のような悲劇には至りませんでした。

表彰式は、皆様から寄せられた多数の協賛品・協賛金のおかげで充実したものとなり、会場はこれまでで最多の参加者で埋まり熱気でいっぱいとなりました。

そして、本企画の所期の目的であった伊藤信賢ガバナーへのチャリティ基金は、参加者協賛者のご協力のおかげで、31万2270円を伊藤信賢ガバナーに贈呈することができ、今後の「薬物乱用防止」事業に役立てて頂けることになりました。

10月のチャリティコンペの成功に向けて一致協力して頑張ろうとの意思確認も行われ、最高の盛り上がりのうち記念撮影して閉会となりました。参加された皆様ご苦勞様でした。

当会は、本企画の成功をバネに今後ともクラブ相互間の横の連携と絆を一層密にし、ライオンズ活動の更なる発展のために尽力していきたいと考えております。参加されたし、並びに協賛して頂いたLの皆様、本企画へのご支援、ご協力本当にありがとうございます。心より厚く感謝申し上げます。



主催したエル・セブン会のメンバー他



エル・セブン会より伊藤ガバナーチャリティの浄財を贈呈

※注

「エル・セブン会」は、2006年(平成18)年の在札44ライオンズクラブの合同幹事会から生まれたOB有志の会です。ライオンズクラブの横の連携と絆を強めるべく活動しております。



赤い羽根共同募金

美唄ライオンズクラブ

会長 古関 充康

10月1日 今年も赤い羽根共同募金の季節がやって来た。9時30分、美唄市社会福祉協議会での、街頭募金出発式で、共同募金美唄市支会 石川副支会長（美唄ライオンズ外郭団体出向役員石川武志ライオン）は「空知全体も高齢化が進んでおり、また、このような経済環境の中で、共同募金の重要性は高まっている。この重要なボランティア活動である共同募金、市民の善意を1円でも多くお願い



するよう努力を」と挨拶。この時期、私が思い出すのは学生のころ、雪の早い年に、街角で赤い羽根を持った「おばさん」が、ちらちら雪の降る中、手を赤くして「共同募金をお願いします」と、震えるような声で通り過ぎる人々に声をかけていた。小銭しか持っている人々、私たちが学生は、10円玉を箱にいれるとカチッと音がする。服の襟元に赤い羽根をつけてもらい、少しでも満足感と誇りを感じて、一緒にいた友だちと顔を見合わせニヤッと微笑んだ、そんな記憶が頭をよぎる。

さて、我々美唄ライオンズクラブは、どこかの街角に立とうか相談、大型店の前に4人づつ3箇所を立て、買物に来る市民に「皆さんの善意を、よろしくお願いします」と頭を下げながら活動に入った。





青少年育成事業 美唄ライオンズ会長杯争奪 第26回 美唄市児童野球新人戦大会

美唄ライオンズクラブ
PR委員長 森 明人

10月4日 美唄ライオンズクラブ会長杯争奪 第26回 美唄市児童野球新人戦大会を、古閑充康会長アクテビティとして、美唄市営野球場で開催された。

この大会は、小学5年以下の新人大会で例年、美唄軟式野球連盟、美唄市教育委員会、NPO法人美唄市体育協会、美唄市スポーツ少年団本部、タケマツスポーツが主催や協賛で行ない、25年も続いて大会である。今回は、古閑充康氏が美唄市軟式野球連盟会長と美唄ライオンズ会長でもある関係から、各主催団体の許しを得て、野球場使用料をはじめ運営費、賞状、賞品、審判員、役員費用一切を美唄ライオンズ会長アクテビティとし、会長の奉仕で行った。

この大会は、過去7校で行なわれていたが、現在は、学校統合などで4校となり、本年は新型インフルエンザの関係で、参加3校でリーグ戦を行なった。

前日までの雨も止み、試合当日は曇、午前9時30分試合開始、熱戦の3試合を行い、古谷野元ガバナールをはじめクラブ会員の殆どが、それぞれの役割分担や多数の父母と共に大声援を送っていた。午後3時、閉会式では、古閑会長から、優勝をはじめ入賞チームに賞状とトロフィ、全選手にメダルの授与が行なわれ、特に、西美唄小投手櫻井ひかる（5年、女子）さんが、特別優秀選手賞に輝いた。美唄ライオンズクラブ会員と地域父母が野球を通じて一体となった意義ある大会であった。





少年軟式野球オールスター戦アクティビティ

札幌フロンティアライオンズクラブ

幹事 上口 義雄

8月30日(土) 第30回札幌フロンティア旗争奪各区対抗少年軟式野球オールスター戦が太陽球場で開催されました。

北海道の8月は天候不順でした。この週の後半も雨が続き、開会式も曇天の中開催されました。しかし、試合がはじまるころには徐々に雲も無くなり、秋晴れの中で大会は進行しました。

この大会は今年30回を迎え、弊クラブも結成25周年ということで記念大会として10区のオールスターチーム+女子だけのオールスターチームの合計11チームで大会が開催されました。(これは、大会始まって以来のことです)

当日は地区ガバナーを始めとしてキャピネット役員も大勢駆けつけて頂き、開会式が挙行されました。

大会長(NPO法人札幌市少年軟式野球連盟 小室雅義様)の挨拶に続き、弊



参加した会員と来賓

クラブのYE委員長L高島伸一、地区ガバナーL伊藤信賢が選手達を激励いたしました。

選手宣誓は上野幌サングラスの林悠生主将が力強く行い、大会の火ぶたはきっておとされました。

始球式では、東区、西区のチームから一人ずつ選ばれた選手と弊クラブのバッテリー(投手・L松田宏、捕手・L田井伸之)と真剣勝負を行いました。一人目にはあっさり、ライト方向に二塁打を打たれましたが、二人目は三振できてとり始球式は無事に終了しました。

選手宣誓



選手宣誓



ガバナーL伊藤信賢 挨拶



1986年当時のユニフォーム

(L松田の着ているユニフォームは、1986年当時結成されていた野球同好会で使用されていたものです) この日は、HTB(北海道テレビ放送)から

選手達全員へプレゼントが配られました。また、HBC(北海道放送)が取材に訪れ大会の様子は夕方のローカルニュースで流されました。



参加メダルを

今回は30回記念大会とのこと選手達が入場するときに掲げる各区のプラカードは老朽化が目立ってきたので、弊クラブから新たなプラカードを全区に寄贈しました。

また、個人賞を新設し閉会式では5名を表彰しました

- 最優秀選手賞 佐々木雄大(清田区チーム)
- 優秀選手賞 高橋 寛人(手稲区チーム)
- 敢闘賞 須々田吉晃(清田区チーム)
- 敢闘賞 池添 慎吾(手稲区チーム)
- 敢闘賞 名和 理奈

(女子オールスターズチーム)

クラブ報告

余談ですが、この日は自宅を6時40分に出発し、帰り着いたら19時を過ぎていました。しかし、充実した一日でした。参加して戴いたライオンの皆さん、父兄の皆さん、NPO法人札幌市少年軟式野球連盟のみなさん、ほんとうに御苦労様でした。

「試合観戦記」

1 回戦

(女子オールスターズチーム 対 西区チーム)

女子だけのオールスターチームが結成され、大会史上初の試合を行いました。

大丈夫だろうかという周囲の懸念をよそに、堂々と男子チームと渡り合いました。

先発したピッチャーは、オーバースローのダイナミックな投球で会場を湧かせました。

しかし、討ち取った当たりに不運が重なり、先制をゆるしてしまいました。女子オールスターズチームはチャンスは作るが、なかなか得点につながらない展開が続いていましたが、5 回表ヒットと四球でワンアウト満塁とし、デッドボールで一点を返すと、次打者の討ち

取られたかに見えた内野ゴロをファーストの足がベース離れ追加点をもぎ取る。続いて二塁への牽制球が悪送球となり外



女子オールスターズのピッチャー

野をてんでんとする間に2 走者が帰って4 対3 と試合を逆転しました。しかし、ピッチャーに疲れの見える6 回裏に打ち込まれ逆転されてしまいました。最終回も左中間をやるヒットを打ち反撃を試みましたが、レフトの好返球に三塁前タッチアウトで、万事休す。6 対4 で西区チームが勝利しました。女子オールスターチームの澁刺としたプレーに観客から惜しみない拍手が送られました。

決勝戦(清田区チーム 対 手稲区チーム) 先行する手稲区は準決勝でサヨナラ勝ちを収めた勢いをそのまま決勝戦に持ち込み、すかさず一回表に2 点を先制しました。今回打撃好調の清田区もすばやく一回裏に反撃し1 点を返しました。手稲はすかさず、二回表に2 点を取って突き放しにかかります、追いつ



女子オールスターズチーム

追われつの打撃戦となりました。しかし、打撃にまさる清田区は、4 回裏に長短打を集め3 点を奪い試合に決着をつけ、8 対4 で勝利しました。クロスプレー有り、ファインプレー有り、ホームラン有り、奪三振ありの好ゲームでした。結局4 試合で合計37 点をあげた清田区チーム打撃陣の活躍が優勝につながったと思います。



本塁でのクロスプレー



優勝した清田区チーム



結成25周年記念

札幌フロンティアライオンズクラブ

幹事 L上口 義雄



来賓

去る2009年9月15日(火)に札幌フロンティアライオンズクラブ結成25周年記念式典および祝賀会が札幌パークホテルにて開催されました。

当日は、来賓として上田文雄札幌市長、NPO法人少年軟式野球連盟小室雅義会長、北海道特別支援学校文化体育連盟佐藤光司理事また元国際理事L谷野徹、元国際理事L松原文彌をはじめとして総勢400名のライオンがお祝いに駆けつけました。

弊クラブ、会長L古口聡の開会、ゴングに始まり、会長の式辞、来賓の札幌市長上田文雄様、ライオンズクラブ国際協会元国際理事L松原文彌、331-A地区ガバナール伊藤信賢よりお祝いのお言葉を戴きました。
会長L古口からは「次の25年セカンドクォーターに向けての」力強い宣言がなされました。



会長L古口聡開会ゴング

上田文雄札幌市長からは『札幌市へ数えきれないくらいの貢献活動いただいている、最近では

・認定こども園「にじいろ」へ子ども達が健康やかに過ごせるようにと園庭の遊具を

・円山動物園へは、子ども達が集合時間がわからなくなるといふ要望に答え絆の時計を、

これは貴クラブの青少年健全育成という目的にピッタリあったアクティビティであることを認識しました。

前日にエバハルト J・ヴィルフス国際会長が来庁し対談をおこないました。

エバハルト会長は青少年に対しての平和の尊さを教育していくことが大事である。との言葉が印象に残っています。

ライオンズクラブが国際協会として多くの国々でお互いの国のことを学びあい、そして自分の国の子ども達に国際協力、国際平和について教育していく活動をしている。

ということをおっしゃっていました。
会のもう一つの目的、国際貢献に対して貴クラブ会員の皆様が世界に貢献できることを念頭に頑張ってきたことに敬意を表したいと思います。』

元国際理事L松原文彌からは

『フロンティアL C 5周年式典を地区ガバナールとしてお祝いをしました』それから20年経過した今日、お祝いを述べることに感慨深いものがあります。

フロンティア精神のもと国際大会、OSEALフォーラムに毎回欠かさず参加するなど活発なライオンズ活動は地区内のライオンズクラブから賞賛されております。

またL C I Fへの協力は目覚ましいものがあり、国際的視野にたった人道主義的奉仕活動に内外ともに最大級の賛辞を送りたい。25年を踏み台として次の30年35年へ大きな飛躍を期待します』

ご挨拶の後、我がクラブのチャーターメンバー4名に対して国際会長感謝状を賜りました。

地区ガバナール伊藤信賢からは『フロンティアL C 結成翌年に清田L Cを、10年後には中島L Cをスポンサーし、2Zで270名のうち3クラブ総会員数180名ほどになり大勢力を誇っています。』

中島L Cは15年でガバナールを輩出しましたが、私のライオン歴のうち10年のフロンティアL Cでの経験が非常に生きていて感じます

フロンティアL Cの隆盛は、結成以来のメンバーによるリーダーシップと行動力にあると思います。

国際会長は「リーダーシップと行動力が無ければクラブは衰退する」と言っています。(これを銀杏の木にたとえている)

2名のガバナールを輩出し地区内で最多数の会員を要しているフロンティアL Cは25周年を迎え「新しいライオンズクラブに生まれ変わる」予感がしています。

これからも、良き伝統を守って、リーダーシップを発揮してほしい。』との祝辞をいただいた。

次に100%MJFクラブのイエローフラッグと盾をライオンズクラブ国際協会L C I F 開発スペシャルアドバイザー・ナショナルコーディネーターL 秦三郎より拝受いたしました。

これは、国際貢献で



イエローフラッグ、盾拝受

CN記念式典

きる記念事業として行ったものです。全会員の協力により達成することが出来ました。

L秦三郎のご説明により、イエローフックを頂いているクラブは

世界で218クラブ

日本で121クラブ

331複合地区で9クラブ
とのことでした。我がクラブもこの仲間入りとなりました。

また、結成25周年記念事業および継続アクティビティに対して札幌市、NPO法人札幌少年軟式野球連盟ならびに、北海道特別支援学校文化体育連盟様より感謝状を拝受けました。

記念アクティビティの発表は、記念事業部長であり元会長L高橋英雄より発表があり、続いてスクリーンに記念事業の様子が映し出されました。

認定こども園(にじいろ)への園庭遊具の寄贈

・ 円山動物園への絆の時計の寄贈

・ 各区への交通安全旗、幟の寄贈

スクリーンに子ども達の嬉しそうな顔がアップされ私たちも大変嬉しく思いました。

また、25周年記念事業の一環として、当クラブが寄贈した幟、旗を使い、当地区では初めてと思われる札幌市内全区における10クラブ合同での交通安全キャンペーンの労力ACTを、ほぼ同日に行なった様子も映し出されました。

続いて行われた祝賀会では、実行委員長であるL本間睦郎の歓迎の挨拶に始まり、スポンサークラブである札幌オーロライオンズクラブ会長L石林恒二、姉妹提携クラブである福岡城東ライオンズクラブ会長L西胤文成よりご祝辞を頂きました。



記念事業発表

た。

続きましてマグロの解体ショーが行われました。(このマグロはL本間睦郎からのドネーションです)

このマグロは、186kgの大作で、これを短時間で職人さんが解体をされ、刺身と握りにし会場の皆さんへ振る舞われました。

We Serveは元国際理事のL谷野徹により行われ、いよいよ祝宴に入りました。

余興ではマグロのQ&Aが行われ、会場からの質問にお答えしました。またマグロの重量当てクイズが実施されピットリ賞は出なかったもののニアピン賞で3卓のメンバーに景品が渡されました。

和気あいあいと祝宴はすすみました。

当クラブ運営に長年尽力を頂いたチャーターメンバー10名に対して、会長が記念品を送り、労を



マグロ解体



実行委員長L本間睦郎挨拶



祝宴

ねぎらいました。

この後、元地区ガバナール桶谷賢知の音頭でライオンズローアが行われ、祝賀会はお開きになりました。

参加して戴いた皆様、本当にありがとうございました。紙面を借りまして御礼申し上げます。

参加して戴いた皆様、本当にありがとうございました。紙面を借りまして御礼申し上げます。

参加して戴いた皆様、本当にありがとうございました。紙面を借りまして御礼申し上げます。

参加して戴いた皆様、本当にありがとうございました。紙面を借りまして御礼申し上げます。



ライオンズローア



記念写真

舞台裏では(激論を交わし何度も開催された準備委員会、混乱の第一回リハーサル、日々変更の出席者名簿、会議をやるたびに変更になる祝賀会シナリオ、式典シナリオも開会直前まで変更が、国際会長公式訪問と重なり迷走する本番までのスケジュール、イエローフックが式典に間に合わないかも、海がしけてマグロが、当日来賓が……などいろいろなことが……)

30th Anniversary

札幌時計台LC 結成30周年記念行事



おかげさまで無事、終了致しました。

9月11日(金)17:00より札幌パークホテルにて、「札幌時計台ライオンズクラブ結成30周年記念式典及び祝賀会」が盛大に執り行われました。

当日、ご来賓として札幌市長 上田文雄様、ライオンズクラブ国際協会元国際理事 L 松原文彌、ライオンズクラブ国際協会 LCIF 開発グループ MD コーディネーター L 桶谷賢知、354-C 地区前総裁 L 金興柱をお招きし、331-A 地区ガバナー L 伊藤信賢をはじめ地区名誉顧問、地区役員の方々、331-A 地区ブラザークラブ、姉妹クラブ・福岡南 LC、台北 LC、韓国独立門 LC の皆さまにご臨席いただきました。

第1部の式典の進行役は、当クラブ幹事 L 村太と名司会者橋本登代子さんの二人がつとめ、オープニングは姉妹クラブ・福岡南 LC の L 高原良二による祝の舞「福寿三番叟」。格調高い雰囲気にもまれた幕開けでした。

「結成 30 周年記念アクティビティ」に関しては、両サイドの大型スクリーンに映し出されたビデオ映像を見ながら、アクティビティ委員長の L 山田から「キッズバスケットボールフェスタ」「時計台告知板」及び、将来創成川緑地のシンボルとなる「時計塔」の設置について報告があり、ご出席の皆さまから盛大な拍手をいただきました。

第2部の祝賀会は、趣を変え 30 周年実行委員の L 杉山と L 京野の当クラブの若手二人の進行で始まりしました。

余興では、札幌市から選抜された中学生、札幌ジュニアジャズスクールの大人顔負けの演奏、当クラブの L 浮田のトランペットとプロピアニスト 中島弘恵さんとの競演。会場から大喝采を浴びました。また、お相撲さんの縫いぐるみを着た、相撲大会は予想どおり韓国独立門のメンバーとの白熱した争いになり、大いに会場を沸かせてくれました。

翌日の12日、福岡南 LC、台北 LC、韓国独立門 LC の各ライオンたちは、ゴルフ大会参加組と旅行組に分かれ、それぞれお楽しみいただいた後、滝の CC のレストランに集合し、表彰式の後の懇親会では、心ゆくまで語り楽しい2日間の日程を無事終えることができました。

ご出席いただいた各クラブのライオン諸氏には心より、感謝と御礼を申し上げます。



フィナーレは全員で輪になり、ロアーの大合唱



▲キッズバスケットボールフェスタ

▼時計塔のイメージパース



ご来賓の皆様方



迫力あるトランペットの音色で会場を沸かせた L 浮田俊也



「福寿三番叟」を舞う福岡 LC の L 高原良三



相撲大会は大いに会場を沸かせた

— ご協力、ありがとうございました。 —

札幌時計台ライオンズクラブ

L 名	会 社 名	L 名	会 社 名
荒木 隆二	(有)荒木生花店	三坂 政洋	コスモライフ(株)
阿部 敏則	株式会社アベックス	水林 茂人	コロナ電業株式会社
阿部 英二	(株)太陽ミリタリーセキュリティ	村太 悦郎	株式会社北海メディカル
堂畑 時雄	(株)雄建	能澤 正明	(有)能澤理美容院
出羽 吉博	(株)日の出治療院	中村 登	株式会社清風堂
藤井 兼蔵	(株)フジケン	野澤 強	株式会社ジェイティエヌ札幌
福島 昭雄	有限会社丸福北進車輛	中原 猛	中原法律事務所
堀口 俊雄	新立電機(株)	大西 侃彦	(有)三幸商事
畠山 英樹	プルデンシャル生命保険(株)札幌支社	大笹 進	札幌緑地開発株式会社
晴山 徳貴	(株)ニコー	佐藤 文男	(有)北星印刷社
林下 英二	中西印刷株式会社	杉山 正明	(株)杉山燃料センター
伊藤 一雄	伊藤一雄税理士事務所	諏訪 昇三	(株)綜合美研
伊藤 隆平	喜久一本店	佐野 法充	北海道議会議員
池田 謙一	札幌双葉法律事務所	鈴久名 健	鈴久名建設株式会社
今村 勤	札幌コンベンションサービス(株)	佐藤 伸昭	(株)エヌ・オー・ビィー
今村 尚司	今村尚司税理士事務所	杉沢 慎彦	(株)フォトフィールド
五十嵐信也	(株)日本旅行北海道札幌支店	竹内 武司	(株)札幌メールサービス
伊藤芳比呂	有限会社ワイズビジネス	高垣 峰男	株式会社サッポロエトス
神力 恒夫	(有)神力	田中 康裕	田中康裕司法書士事務所
茅野 秀雄	大真商事株式会社	浮田 俊也	株式会社ソーホー
今野 正明	(株)スリーシステム	上戸 陽一	北海ケアサービス株式会社
近藤 昌克	有限会社近藤商事	鷺尾 和徳	鷺尾ウッドワーク株式会社
木村 孝二	(株)木村建設工業	山地 通夫	西札幌木材工業(株)
京野 信博	京信興業(株)	吉田 誠	
久保 富男	株式会社サクセス・クリエイト	米山 昭	(株)東日本計装
木田 義信	札幌警備株式会社	山田 清司	栄光通信機株式会社
宮本 吉人	札幌市議会議員	山田 裕之	株式会社ミース建築研究所
村川 滋	(株)サンフレッシュ	大和 久男	札幌警備株式会社
森 正男	株式会社森造園土木	山内 睦夫	山貴服飾(株)
三井 辨雄	衆議院議員	吉田 恒	(有)オーク企画
宮崎 幸一	税理士法人エルム会計事務所		



50周年式典



江別ライオンズクラブCN50周年

江別ライオンズクラブ
PR委員長 中谷 美明

私達江別ライオンズクラブは1960年、札幌ライオンズクラブのスポンサーにより、日本で163番目、北海道で16番目、331A地区では6番目のクラブとして誕生しました。チャーターメンバー24名でスタートし、現在では会員も50名となり、さらに会員の増強に力を入れています。

「50周年・誇りを胸に・奉仕・奉仕」をスローガンに50周年を迎へ、全員で協力し、準備をして10月4日(日)江別市民会館において記念式典・祝賀会の開催となりました。

当日は雨の降る悪い天候の中、ご来賓の皆様、ライオンズクラブ国際協会331複合地区役員、及びA地区キャビネットの皆様、スポンサークラブ札幌ライオンズクラブの皆様、友好提携クラブ土佐ライオンズクラブの皆様、ブラザークラブの皆様と198名と云う大勢の出席を戴き開催、江別ライオンズクラブ第一副会長L長浦教郎の開式の辞に続き、江別ライオンズクラブ会長L堀井常彰の開式のゴングで式典が始まりました。

式典は来賓及び招待者の紹介、出席クラブの紹介があり、三好昇江別市長、地区ガバナーL伊藤信賢、スポンサークラブ札幌ライオンズクラブ会長L谷征輝、友好提携クラブ土佐ライオンズクラブ会長L神田嶂の方々より祝辞を頂戴致しました。引き続き、50周年記念実行委員長L片山浄教より記念事業発表がありました。そして江別ライオンズクラブ



50周年祝賀会

第二副会長L岸信子の閉式の辞で式典は終了、場所を移動して、331A地区名誉顧問会議長L宮脇寛海のウイサーブで祝賀会が始まりました。アワードの発表、アトラクションでのお楽しみ抽選会、331A地区第一副地区ガバナーL山口富雄、第二副地区ガバナーL庵原宏章、6RリジョンチェアパーソンL細田富夫のライオンズローアと続き祝賀会もつがなく終わりました。

私は、昨年7月に入会、今年の7月よりPR委員長に任命され、8月20日のガバナー公的訪問、そして今回の50周年と大きな行事が続きました。その度に会長・幹事、そしてメンバーの皆さんに助けられ、なんとか務めて来ました。

本当にありがとうございました。これからもよろしくお願ひ致します。



リーダーシップセミナー開催

9月7日(月)ルネッサンスサッポロに於いてLC国際協会331-A地区のリーダーシップセミナーが開催されました。今回の対象はクラブ会長、第一副会長、幹事で参加者174名であった。

今回の講師は元地区ガバナー L古谷野環にお願いしました。「日本語と気学を活用して」を講演テーマとして約1時間パワーポイントを使用しながら「リーダーとは差であり、差を取れば良い」という観点から始まり、皆運勢を持っているので今年の運勢を見てクラブの役職を考えても面白いなど、大変ユニークな視点の講演内容でした。

又、テーブルディスカッションでは18のテーブルに別れ、①クラブ改革について、②キャビネットについて、③新年交礼会の現状についての三つのテーマについてディスカッションが行われ、各テーブルのテーブルリーダーによる進行及び意見の取りまとめが行われました。

①では各クラブ会員維持、退会防止等に大変ご苦労されているようです、②についてはキャビネットに対する各クラブの負担金などもう少し安くならないかとの意見があった又、③の新年交礼会については開催時期の問題はあったが現状のままが良いとの意見であった。その後、第一副地区ガバナー L山口 富雄によるウイサーブで始まった懇親会に入っても意見交換が活発に行われ参加しみんなが

地区指導力育成委員会
委員長 L柴田 昌幸

一生懸命クラブについて真剣に考えている姿が印象的で、大変有意義なリーダーシップセミナーであったこと参加し全員に感謝申し上げます。



地区ガバナー挨拶



開会の挨拶 地区指導力育成委員長 L柴田



テーブルディスカッション



講演「日本語と気学を活用して」
元地区ガバナー・地区名誉顧問 L古谷野 環



「スキルは饅頭の皮」

地区ライオンズクエスト委員長 L 森

一男

「饅頭のはんこは学力で、皮がスキルです。饅頭は、あんこだけでは成り立ちません。皮があって生きていけます。皮を育てる必要があります」

今期1回目のライオンズクエストのワークショップ「思春期のライフスキル教育」が、9月19、20日に「かでの2・7」で開かれ、講師の北山敏和さんが、ユニークな発想で参加者に分かりやすく説明しました。

今回参加したのは、申し込んだ教諭17人のうち体調不良などから3人が欠席、LCの会



参加者がテーブルごとにディスカッション



北山講師とスキルについて話し合う参加者

員5人の計19人。若者像、スキルを学ぶ意義、模擬授業などを研修しました。

「思春期の子は、周りの人に影響されやすく、友達がタバコを吸うと自分も吸ってしまう。いじめ、不安や劣等感から生きる力を失い、自殺する。死因の上位は、自殺です」

感情のジェットコースターと言われる世代に、①自分らしさを大切にしながら多くの人とうまくかかわるためのスキル②怒り、悲しみ、落ち込み、ストレスに対処し、肯定的に前向きに生きるスキルを付けさせる事が大事

になります。

学力が読み書き計算なら、スキルは人格、人間性、生活力になります。短時間では身に付かず、ジックリ教える必要があります。

北山さんの説得力ある話には、参加した教諭は「授業で実践したい」「コミュニケーションの大切さを知りました」などと、感想を述べていました。

ライオンズクエスト事業は、今期4年目を迎え、各クラブが担当の中学校に強力に参加を呼びかけてくださりました。が、中学校の教諭ばかりでは参加者が少なく、次回は小学校、高校にも間口を広げます。各クラブのご協力をお願いします。

2回目のワークショップ

2010年1月9、10日

かでの2・7

フォローアップワークショップ

1月11日

かでの2・7





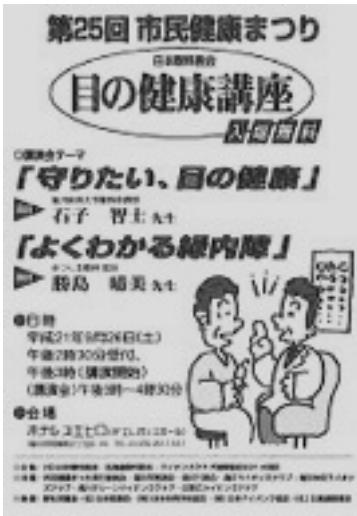
目の健康講座

地区献眼献血委員長 ㄥ河端 正明

ライオンズクラブ国際協会331-A地区、日本眼科医会、北海道眼科医会の主催で目の健康講座を9月26日に滝川市ホテルスエヒロで午後3時から開催いたしました。対象は滝川市民及び近郊の方や目の健康に関心の有る方です、2名の眼科医師を講師に招き講演して頂きました。司会進行を北海道眼科医会公衆衛生担当理事・田川眼科院長 田川博先生が行い、最初に伊藤信賢ガバナーが挨拶をして、鈴木忠男滝川医師会会長の挨拶と続き、講演1で講師の旭川医大眼科准教授・石子智士先生が「守りたい、目の健康」という演題で目の仕組みと構造や主な目の病気についてスライドを見ながら教えて頂いた。講演2では講師かつしま眼科院長・勝島晴美先生がご本人の専門である緑内障に絞った話しを「よく分かる緑内障」という演題で講演して頂きました、なぜこの病気にかかっていることが分からないのか、又どの様にするか分かるの

かなど簡単な方法を紹介して会場に居るの来場者に試してもらったりしました。最後に来場者の方々から質問を用紙に書いてもらいその回答を司会の田川先生や講師の先生にして頂きました。

本来滝川市民健康祭りが翌日の9月27日に有るので、人が集まるその祭りに便乗して開催しようと進めた計画でしたが新型インフルエンザの流行で滝川市が祭りを中止したので、それほどの人数は見込めないと思っていまして、たがお集まり頂いたライオンの方々のご協力が有って250名の参加者人数になりました、特に滝川の4クラブのご協力に感謝申し上げます。



『よくわかる緑内障』
かつしま眼科 院長 勝島先生



『守りたい、目の健康』
旭川医科大学 眼科准教授 石子先生



「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」を終えて思うこと

地区薬物乱用防止委員長 L横幕 義信

先月10月5日(月)にホテルユニオンにおいて、午後1時より、第6回「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」を開催致しました。参加者は93名で例年より少なかったようですが、東京から3名の講師を招き、道庁、道警

からも3名の講師が一生懸命に取り組んでいただき、実り多き内容で4時間の講習を全員が終了することができました。お一人お一人の参加者の青少年教育への情熱が今後の活動・行動へと点火していく事をお互いが確認しあいながら午後5時にすべてが終了しました。開始前の午前10時30分からは当ホテルの駐車場にキャバンカーを配置し、薬物の実態を視聴覚により、参加者に鑑賞して頂き、認識を深める場となりました。

さて、「覚せい剤・合成麻薬MDMA・違法ドラッグ・大麻」等、薬物乱用問題は国際的な問題となっていることは周知のことと存じます。今や、芸能界、スポーツ界、大学生、高校生、そして弁護士までが薬物を乱用し、大きな社会問題となっています。その汚染の現状はますます低年齢化・潜在化傾向にあり、極めて深刻な社会問題となっており、青少年健全育成を柱とするライオンスクラブの果たす役割はますます大といわざるを得ません。

この11、12月が山です。地域の学校へ出向き、麻薬から「絶対に子供たちを守っていく

んだ」との強い決意と勇気ある一歩がすべてを決めます。どうか貴クラブの新記録を目指してのご活躍を期待いたします。



薬物の恐ろしさ 伝えるため学ぶ

ライオンスクラブ会員

道央圏で社会奉仕活動するライオンスクラブ国際協会331-A地区は5日、札幌市内のホテルで薬物乱用防止教育の講師を養成する講座を開いた。写真。最近では芸能人による薬物使用が大きな社会問題になっているほか、汚染は低年

齢化の傾向にもある。このためライオンスクラブの会員自らが講座を受講し、青少年に薬物の恐ろしさを伝えていこうと企画した。講座では道、道教委、道警などの専門家が、薬物犯罪の現況、身体への影響に



ついて話し、「薬物を乱用して壊れた脳は、元に戻らない」「生徒には一度でも使用したら絶対だめだと厳しく言い聞かせてほしい」などと訴えた。受講した会員93人には、修了書が渡された。修了者は今後、小、中、高校などで希望があれば、講師を務めて「出前講座」を開く。

読賣新聞 2009年10月7日





平成21年度全国ライオンズクラブ献血推進会議

地区献血委員 長 河端 正明

平成21年度全国ライオンズクラブ献血推進会議を10月9日午後2時から新千歳空港ビル2階大会議室Aで開催しました。血液事業の現状や課題、特に成分献血の必要性についての理解を目的に全国から102名のライオンが集まり口々に前日の台風で飛行機が飛ばないのではと心配したと話しており私も安心しました。日本赤十字社血液事業本部長 西本至氏の挨拶から始まり331複合地区ガバ

ナー協議会議長 加藤弘明しそして日赤血漿分画センター所長 沼田芳彰氏の挨拶と進み、ビデオで血漿分画センターの施設案内が有り、その後バスで日本赤十字社血漿分画センターの施設見学です。施設では各部署ごとに担当者の説明が有り、善意の血液が大切に保管され、有効に活用し製造工程や製剤の安全性の確保等、全国から集まった血液を保管する冷凍保存室の大きさに驚きましたが沖繩から来たライオンなどは保存室の寒さに驚いたようでした。血漿分画センターを後に再びバスで札幌ビール園へ向かい午後5時45分頃到着、交流会会場である開拓記念館で331A地区地区ガバナー伊藤信賢氏の開会挨拶と乾杯でジンギスカンを食べながら1時間半ほど懇談しました閉会の挨拶では沖繩恩納ライオンズクラブの白井敏夫氏が皆さんを笑わせて和やかに終わりました。

翌日10月10日は午前9時半より札幌プリンスホテル国際館パミールで昨日から来ている全国のライオンズクラブ地区献血推進担当者331A地区担当ライオンが集まり総勢210名位の会議となりました。北海道赤十字血液センター所長池田久寛氏が歓迎の挨拶、次に「血液事業の現状と今後」を日本赤十字社血液事業本部長山口繁氏が説明、「輝いた命の時間をありがとう」の講演を光武綾様に15分程して頂きましたが聞いていて途中で涙くむライオンもいました、岩手釜石ライオン



ズクラブ大和田助康氏の事例発表と続き当クラブの会員増強と献血事業の熱意に感動を受けました、意見交換が有り、休憩を挟んで「ゆきみ」という少女の家族が献血に対する想いを描いたドラマのビデオを上映、ドラマに出演していた俳優の風間トオルさん本人が突然来場して、司会者の質問にドラマの感想を述べて皆さんと一緒に記念撮影までしてもらいました。閉会は日本赤十字社血液事業本部総括副本部長 俵 国芳氏の挨拶で終わり、後は記念撮影を撮り昼食、そして解散、献血の大切さと将来に向けての展望を認識してこの有意義な2日間を全て終了しました。

暴力追放総決起集会及び街頭啓発パレード



暴力はいかんよ暴力は

キャビネット事務局 矢部 泰三



暴力追放啓発活動アクティビティです。ライオンズに限らず各種団体からも多数の出席であります（まあっ、ライオンズのメンバーが当然一番多かったですけど）

集合場所は中島公園入り口。なあって、暴力団事務所銀座見たいな所からスタートです。警察の方々に来ていなければ、ここから始める度胸はないよ、自分には。北海道警察から本部長もいらっしやっています。他にも道警の暴力団対策（俗に4課ついでですか）やら関連各課の方々にいっばい来

ていましたねー。

見た目、暴力団より怖いんです。考えれば暴力団が怖がる人達ですから、暴力団より怖そうであたりまえかーあ？

皆さん大通

までパレードです。「不当請求を許すな」とか「暴力追放」とかのタスキかけて。

「暴力」はいけませんよ「暴力」は。暴力なぜ反対かといいますが、暴力振るわれて、ぶたれたら痛いじゃありませんか。痛くされたくないから暴力反対なのです。交通事故にあつて、車に轢かれたら痛いでしょう。だから交通安全・・・といっしょかなあ？

んで、パレードは「ついで」。自分はいつても「叱咤激励」をする係りな者です。皆さんスタートしましたらゴール地点に先回りして・・・

大変盛大な暴力追放総決起集会及び街頭啓発パレードでした。



訃報

心よりご冥福を
お祈り申し上げます



江別ライオンズクラブ
津嶋 繁雄
つしま しげお

1978年7月 入会
現在、教育・国際・友好都市交流委員

2009年9月6日 享年77歳



赤平ライオンズクラブ
松川 幸雄
まつかわ ゆきお

1988年3月 入会
各委員長歴任

2009年8月27日 享年61歳





札幌まるやまライオンズクラブ



た ち か と お ろ
田近 亨 入会年月:2009年8月
スポンサー:L.石塚代志美

- ◆銀鈴商事 代表取締役
- ◆生年月日:1958年8月29日
- ◆勤務先住所
〒065-0028
札幌市東区北28条東21丁目5-14
- ◆TEL:011-783-6511

札幌ライオンズクラブ



よ し ざ わ よ し の ぶ
吉澤 慶信 入会年月:2009年8月
スポンサー:L.後藤 茂夫

- ◆北海道信用保証協会 会長
- ◆生年月日:1944年11月15日
- ◆勤務先住所
〒060-0042
札幌市中央区大通西14丁目1
- ◆TEL:011-241-7595

札幌まるやまライオンズクラブ



つ か だ ま さ あ き
塚田 正章 入会年月:2009年9月
スポンサー:L.新田 廣司

- ◆㈱アルシス 代表取締役
- ◆生年月日:1962年7月10日
- ◆勤務先住所
〒060-0042
札幌市中央区大通西8丁目2-38 ストーク大通ビル6F
- ◆TEL:011-261-2661

札幌白石ライオンズクラブ



お く や ま つ よ し
奥山 強 入会年月:2009年10月
スポンサー:L.木村 清

- ◆㈱オクヤマ靛青 代表取締役
- ◆生年月日:1949年6月29日
- ◆勤務先住所
〒062-0055
札幌市豊平区月寒東3条2丁目12-3
- ◆TEL:011-855-6071

札幌アカシヤライオンズクラブ



む ら し げ よ し の ぶ
村重 欣延 入会年月:2009年9月
スポンサー:L.西濱 克也
L.小路美由紀

- ◆株式会社 アドレ 代表取締役
- ◆生年月日:1975年5月5日
- ◆勤務先住所
〒003-0003
札幌市白石区東札幌3条4丁目5-1
- ◆TEL:011-817-2233

札幌白石ライオンズクラブ



み う ら つ と む
三浦 努 入会年月:2009年10月
スポンサー:L.木村 清

- ◆㈱アカシヤビルサービス 代表取締役
- ◆生年月日:1949年1月2日
- ◆勤務先住所
〒003-0805
札幌市白石区菊水5条1丁目4-34
- ◆TEL:011-812-2827

札幌グリーンライオンズクラブ



なん じ ょ う けん い ち
南條 賢一 入会年月:2008年8月
スポンサー:L.谷川原友美

- ◆㈱彩生堂 業務部長
- ◆生年月日:1959年4月15日
- ◆勤務先住所
〒064-0805
札幌市中央区南5条西8丁目12-3 五条ハイツビル1F
- ◆TEL:011-521-1087

札幌中央ライオンズクラブ



あ き や つ よ し
秋谷 強志 入会年月:2009年9月
スポンサー:L.遠藤 象三

- ◆弁護士法人 佐々木総合法律事務所 弁護士
- ◆生年月日:1974年4月10日
- ◆勤務先住所
〒060-0042
札幌市中央区大通西11丁目 大通藤井ビル6F
- ◆TEL:011-261-8455

札幌かもがわライオンズクラブ



す ず き ふ み こ
鈴木富美子 入会年月:2009年10月
スポンサー:L.Sayyad 理江

- ◆生年月日:1946年3月4日
- ◆自宅住所
〒005-0823
札幌市南区南沢3条3丁目2-32
- ◆TEL:011-571-7379

札幌あさひライオンズクラブ



さ か た ひ ろ ゆ き
坂田 広之 入会年月:2009年9月
スポンサー:L.越崎 真法

- ◆DNAすずきの 代表取締役
- ◆生年月日:1962年2月28日
- ◆勤務先住所
〒060-0063
札幌市中央区南3条西5丁目 三条美松ビル3F
- ◆TEL:011-231-0335

札幌東ライオンズクラブ



さ と う だ い す け
佐藤 大輔 入会年月:2009年8月
スポンサー:L.菅野 英幸

- ◆株式会社 京電 取締役営業部長
- ◆生年月日:1978年6月3日
- ◆勤務先住所
〒003-0805
札幌市白石区菊水5条1丁目4-35
- ◆TEL:011-821-7281

札幌エルムライオンズクラブ



お お わ だ く に ひ ろ
大和田訓弘 入会年月:2009年9月
スポンサー:L.中島 尚俊

- ◆㈱エム・フォー・プランニングオフィス 取締役
- ◆生年月日:1979年7月27日
- ◆勤務先住所
〒064-0001
札幌市中央区北1条西7丁目3 おおわだビル9F
- ◆TEL:011-261-0488



芦別ライオンズクラブ



かのう みき
加納 美樹 入会年月：2009年9月
 スポンサー：L. 田森 良隆

- ◆ 株式会社 マリージュイン ヘルコ芦別営業所 所長
- ◆ 生年月日：1970年1月25日
- ◆ 勤務先住所
 〒073-0022
 滝川市大町3-6-6
- ◆ TEL：0125-26-5226

奈井江ライオンズクラブ



おのやま はじめ
小野山 肇 入会年月：2009年9月
 スポンサー：L. 佐藤 彦男

- ◆ 北海道電力株式会社 奈井江発電所 次長
- ◆ 生年月日：1960年2月19日
- ◆ 勤務先住所
 〒079-0317
 空知郡奈井江町字キナウスナイ198-8
- ◆ TEL：0125-65-2157

江別ライオンズクラブ



よしだ いわお
吉田 巖 入会年月：2009年9月
 スポンサー：L. 片山 浄教

- ◆ 団体役員
- ◆ 生年月日：1940年8月15日
- ◆ 自宅住所
 〒069-0862
 江別市大麻栄町8-4
- ◆ TEL：011-386-5786

当別ライオンズクラブ



つちさか まさお
土坂 正夫 入会年月：2009年8月
 スポンサー：L. 重原 輝

- ◆ 南伊藤商店 部長
- ◆ 生年月日：1967年8月31日
- ◆ 勤務先住所
 〒061-0223
 石狩郡当別町弥生52-53
- ◆ TEL：0133-23-2941

当別ライオンズクラブ



うえだ まさひで
上田 正英 入会年月：2009年8月
 スポンサー：L. 山田 明

- ◆ 株式会社 当別上田商店 代表取締役
- ◆ 生年月日：1977年6月7日
- ◆ 勤務先住所
 〒061-0223
 石狩郡当別町弥生52-8
- ◆ TEL：0133-23-2310

札幌東ライオンズクラブ



こいずみ ふみと
小泉 史人 入会年月：2009年8月
 スポンサー：L. 菅野 英幸

- ◆ 株式会社 タビックスジャパン 社員
- ◆ 生年月日：1980年1月23日
- ◆ 勤務先住所
 〒060-0809
 札幌市北区北9条西3丁目1-1 タカノビル2F
- ◆ TEL：011-707-1000

札幌東ライオンズクラブ



まつばら ともあき
松原 智明 入会年月：2009年8月
 スポンサー：L. 谷山 直樹

- ◆ 札幌トヨタ自動車カーディーラー いしかり 係長
- ◆ 生年月日：1967年3月10日
- ◆ 勤務先住所
 〒061-3255
 石狩市梅川5条1丁目
- ◆ TEL：0133-76-1111

札幌ライラックライオンズクラブ



たかば けんじ
高場 健司 入会年月：2009年8月
 スポンサー：L. 末神 裕昭
 L. 吉田 肇

- ◆ 株式会社 アライブ 代表取締役
- ◆ 生年月日：1951年12月9日
- ◆ 勤務先住所
 〒060-0006
 札幌市中央区北6条西20丁目2-8
- ◆ TEL：011-615-5565

札幌ライラックライオンズクラブ



おおさか ひでき
大坂 秀樹 入会年月：2009年10月
 スポンサー：L. 柳田 浩道
 L. 末神 裕昭

- ◆ 株式会社 大坂ストア 代表取締役専務
- ◆ 生年月日：1949年10月31日
- ◆ 勤務先住所
 〒065-0041
 札幌市東区本町1条3丁目7-1
- ◆ TEL：011-782-2120

札幌すずらんライオンズクラブ



おおさわ たかお
大澤 隆雄 入会年月：2009年8月
 スポンサー：L. 山口 勉

- ◆ 株式会社 大沢ビル管理 代表取締役
- ◆ 生年月日：1949年6月13日
- ◆ 勤務先住所
 〒060-0061
 札幌市中央区南1条西1丁目2
- ◆ TEL：011-851-7987

札幌北斗ライオンズクラブ



つばかわりゅうすけ
坪川林 勇介 入会年月：2009年8月
 スポンサー：L. 三澤 聖一

- ◆ 株式会社 常務取締役
- ◆ 生年月日：1976年4月17日
- ◆ 勤務先住所
 〒003-0805
 札幌市白石区菊水5条1丁目4-35
- ◆ TEL：011-821-7281



◆会員動向

		331-A地区						合計
		1R	2R	3R	4R	5R	6R	
期首	L C 数	15	16	12	11	15	8	77
	会員数	470	605	395	343	490	334	2,637
	内、家族会員数	16	15	14	6	14	0	65
8月末	L C 数	15	16	12	11	15	8	77
	会員数	478	615	401	350	490	338	2,672
	内、家族会員数	17	15	14	6	14	0	66
9月末	L C 数	15	16	12	11	15	8	77
	会員数	478	613	400	350	488	337	2,666
	内、家族会員数	17	15	14	6	14	0	66
期首～9月末会員増減数		8	8	5	7	▲2	3	29

◆アクティビティ活動状況

	8 月 計		9 月 計		今 期 累 計	
金額アクティビティ	116件	11,383,571 円	117件	14,869,604 円	321件	38,218,315 円
事業資金獲得	8件	1,191,705 円	8件	922,264 円	23件	3,539,353 円
労力アクティビティ	91件	5,965.00時間	135件	6,964時間	350件	18,823時間
献血	12件	255,200 cc	14件	333,800 cc	42件	939,200 cc
アイバンク登録者		0 人		8 人		27 人
角膜提供者		0 人		32 人		32 人
薬物乱用防止教室 開催件数		1 件		2 件		28 件
薬物乱用防止教室 動員数		30 人		92 人		1,111 人
使用済み切手		139,022 枚		100,732 枚		458,693 枚
書き損じ葉書		212 枚		9 枚		2,408 枚
使用済みプリカ		920 枚		2,485 枚		5,417 枚
例会、アクティビティ等招待者数		350 人		462 人		917 人

◆M・J・F (メルビン・ジョーンズ・フェロー)

L C I F 拠金集計表	8 月分合計	クラブ数： 8クラブ、人数： 14名、金額： 1,330,000 円
	9 月分合計	クラブ数： 8クラブ、人数： 13名、金額： 1,562,280 円
	今 期 累 計	クラブ数： 20クラブ、人数： 33名、金額： 3,468,280 円

【8月分】

L古口 聡 (札幌フロンティアLC)	11回目
L古口 聡 (札幌フロンティアLC)	12回目
L古口 聡 (札幌フロンティアLC)	13回目
L古口 聡 (札幌フロンティアLC)	14回目
L古口 聡 (札幌フロンティアLC)	15回目
L秋庭 一富 (札幌エルムLC)	27回目
L池田 鐵雄 (札幌もいわLC)	10回目
L西村 智 (札幌もいわLC)	7回目
L高野 倫行 (札幌グリーンLC)	42回目
L中西 雄二 (札幌ライラックLC)	19回目
L古谷野 環 (美唄LC)	13回目
L定田 明 (芦別LC)	1回目
L松川 良一 (芦別LC)	3回目
L山田 忠明 (滝川中央LC)	17回目

【9月分】

L島田 慎哉 (札幌アカシヤLC)	3回目
L横野 千晶 (札幌グリーンLC)	1回目
L南條 賢一 (札幌グリーンLC)	1回目
L庵原 宏章 (札幌東LC)	10回目
L庵原 宏章 (札幌東LC)	11回目
L庵原 宏章 (札幌東LC)	12回目
L庵原 宏章 (札幌東LC)	13回目
L庵原 宏章 (札幌東LC)	14回目
L高橋 博明 (札幌テイネLC)	3回目
L渡辺 修 (美唄LC)	12回目
L澤石 健 (南幌LC)	1回目
L澤田 孚 (滝川LC)	17回目
L定岡 孝明 (深川LC)	19回目

編集後記

今期の国際会長のシンボルとなっている銀杏を調べていると、たしかに札幌市内にもたくさん街路樹や学校・神社仏閣に銀杏の大木があります。

エコー誌11月号の表紙にはぜひとも鮮やかな黄金色の銀杏の写真を掲載しようという事で、9月から札幌市内の保存樹を訪ねてはカメラのシャッターを切っていたのですが、10月の後半は天候がよくない日が続きましたので、10月31日に勇んで被写体のある北区篠路に行ってみると、前日までの強風のせい葉が7割ほどしか残っていませんでした。

がっかりしながらも、念のため写真をとっては見たものの、とても寂しい風景となってしまい、表紙を飾ることはできませんでしたので、少し前に撮影してあった1枚を掲載しました。

そういえば、合同名簿などのプロフィールに使用されている自分の写真も、

現在よりかなり若くて、ふさふさしていた頃の写真でした。

読者の皆様にも思い当たる方がいるのではないのでしょうか。

地区PR・ライオンズ情報副委員長

L 広野 豊

キャビネット行事予定

項 目	月 日 (曜日)	場 所
2009年		
第2回ガバナー協議会	11月13日 (金)	旭川市
第48回O S E A Lフォーラム	11月19日～23日 (木～月)	タイ・パタヤ
1 R、2 R、3 R、6 R 合同招待例会	12月7日 (月) 予定	ノボテル札幌
2010年		
在札新年交礼会	1月4日 (月)	札幌パークホテル
ライオンズクエスト ワークショップ	1月9・10日 (土・日)	かでの2・7
ライオンズクエスト フォローアップ・ワークショップ	1月11日 (月)	かでの2・7
第2回国際理事・元国際理事・前元地区ガバナー懇親会	1月25日 (月)	ノボテル札幌
第3回キャビネット会議	2月15日 (月)	札幌グランドホテル
ニューメンバーオリエンテーション	2月22日 (月) 予定	ノボテル札幌
第3回ガバナー協議会	3月12日 (金)	札幌市
第4回キャビネット会議	4月19日 (月)	札幌グランドホテル
第56回年次大会 ゴルフ大会	5月14日 (金)	札幌国際GC 島松コース
第56回年次大会	5月16日 (日)	北海道厚生年金会館・ロイトン札幌予約
第56回複合地区年次大会～代議員会・大会式典～	6月4日 (金)	函館市
第56回複合地区年次大会～記念ゴルフ大会～	6月 (土)	
第93回シドニー国際大会		オーストラリア

三木法律事務所

弁護士 三木 正俊

弁護士 川上 大雄

弁護士 佐々木 潤

弁護士 関口 知矢

弁護士 山田 裕輝

TEL (011) 261-6980 FAX (011) 261-6981

URL <http://www.mikilo.jp>

札幌市中央区南1条西14丁目 ワフスわたなべビル7階

いとう のぶかた
伊藤信賢法律事務所

所長 伊藤 信賢

国際協会331-A 地区ガバナー

お気軽にご相談ください

〒060-0061 札幌市中央区南1条西11丁目1番地コンチネンタルビル5F

☎011-251-1771 FAX 011-261-5127

1 R 2 Z 札幌中島ライオンズクラブ



財務から企業をバックアップ

税 理 士
A F P
ITコーディネーター

金子 雅行

**金子雅行税理士事務所
有限会社 財務アシスト**

〒001-0026 札幌市北区北26条西5丁目1-17 No.5 GENDAIビル2F Tel.(011)738-5555 Fax.(011)738-5558
URL <http://www.kaneko-tax.co.jp>

1 R 2 Z 札幌中島ライオンズクラブ

maruka
construction
company

「我々は、
仕事を通じて、
社会に貢献する。」



一級建築士事務所

株式会社 丸佳建設

代表取締役 津村 進

札幌市清田区美しが丘5条9丁目1-10
TEL.(011)889-2660 FAX.(011)889-2662

1 R 2 Z 札幌中島ライオンズクラブ

多くのお客さまに支えられ、私たちは経験と技術を積み重ねてきました。1つひとつの仕事が、私たちの誇りと自信につながっています。
日々、感謝を忘れずに、これからも「喜んでいただける仕事」を続けていきます
お客さまが「今」実現したいことを、「今」形にできる。
それが、テクノアルスの自慢です。

- ホームページ企画・制作
- システム開発 / ネットワークの構築
- オリジナル PC ・ サーバーの製作

Web Designing

ウェブサイトを構築する。それはお客様の“顔”です。技術と表現の中から、その“顔”を創造いたします。

Programing

お客様の限られたご予算の中で、ご要望に対し最大限の効果を得られる各種プログラムを開発いたします。

株式会社 テクノアルス

〒001-0045 札幌市北区麻生町3丁目10-22
TEL:(011)738-2622 FAX:(011)738-2623
URL:http://www.t-ars.com
E-mail:info@t-ars.net
札幌中島ライオンズクラブ会員 大瀧 泰子

1 R 2 Z 札幌中島ライオンズクラブ



代表取締役 **光安 信人**
Nobuto Mitsuyasu

有限会社 G.M.C.promotion

〒064-0806 北海道札幌市中央区南6条西1丁目5番地 6・1ビル1F
URL <http://www.gmcpromotion.com> E-mail info@gmcpromotion.com

1 R 2 Z 札幌中島ライオンズクラブ



askの基本指針

safety

active

ask

kind

Active(活動的) Safety(安全) Kind(親切)な輸送ビジネス



ask 株式会社アスカ運輸

〒007-0890 札幌市東区中沼町79番地1 TEL (011) 792-2233 FAX (011) 792-2255
E-mail:info@ask1994.com

1 R 2 Z 札幌フロンティアライオンズクラブ 1 R 2 Z 札幌中島ライオンズクラブ

ライオンズクラブ国際協会331-A地区第2R第2Z
札幌アカシヤライオンズクラブ
 第49代会長スローガン「原点に還って愛と勇気のウィサーブ」

50th ANNIVERSARY

私達札幌アカシヤL.C. は次年度50周年を迎えます。
 大きな節目へと、これから更に飛翔します。



会 員 (入会順)

- | | |
|----------|---------------|
| L 齋木 登 | L 川谷 厚司 |
| L 馬見 州一 | L 清沢 岩男 |
| L 岩崎 勝治 | L 吉川 直宏 |
| L 西村 清隆 | L 石山 勇司 |
| L 清水 保 | L 須ヶ幸 田政剛 |
| L 岩井 淳佳 | L 田野 貞幸 |
| L 矢原 芳蔵 | L 姥澤 克文 |
| L 阿部 實春 | L 平野 雅彦 |
| L 金澤 利春 | L 五十嵐 成男 |
| L 増永 勉 | L 片山 哲男 |
| L 西濱 克也 | L 山口 憲一 |
| L 山田 一夫 | L 加藤 博仁 |
| L 杉本 智治 | L 瀬川 英之 |
| L 荒谷 東洲 | L 門野 豊 |
| L 小川 明治 | L 西川 達弘 |
| L 四谷 明治 | L 大本 衛 |
| L 前川 忠男 | L 竹谷 好司 |
| L 外岡 尚清 | L 小路 美由紀 |
| L 前田 卓哉 | L 坂田 靖 |
| L 高橋 俊市 | L 村重 欣延 |
| L 吉崎 栄一 | |
| L 鈴木 正宣 | 【家族会員】 |
| L 佐藤 有一 | L 岩井 浩子 |
| L 五十嵐 良昭 | L 増永 俊子 |
| L 島田 慎哉 | L 前川 さち子 |
| L 高橋 克己 | L 鈴木 邦章 |
| L 太田 治彦 | L 高橋 由美 |
| L 向井 一朗 | L 矢原 厚子 |
| L 横山 仁 | L 四谷 明子 |

写真上より時計回りに ▲1989年12月9日地産式アーチャーメンバー25名
 (右) 農工業団地 ▲1989年カナダ・バンクーバー・パラード・L.C.と姉妹提携調印
 ▲1981年CISO記念碑「時」を贈呈ACTとして贈呈して来た新幹線グリーン
 公園に建立、記念碑の小川東清氏の墓を札幌市長に贈呈 ▲1981年CISO
 記念として札幌市財政局から及び新潟県聖園リゾートを札幌市に贈呈(東文化
 会館内) ▲1978年北海道交通連盟の会に基幹幹事会を贈呈(札幌市会)
 以来継続ACTとして毎年送付(札幌市会) ▲今年度ACT水と海の歌(東)
 道高等学校の生徒達と共に ▲継続ACT「時」に親した生(札幌市会)の生徒を
 迎えて(ハイジ歌集) ▲継続ACT「時」に親した生(札幌市会)の生徒を
 迎えて、写真は現在の札幌地・尻戸川緑地

活動報告はホームページでも確認できます <http://www.acacia-ic.jp/>
 〒064-0804 札幌市中央区南4条西3丁目北星ビル5階
 E-mail info@acacia-ic.jp TEL:0111221-0331 FAX:0111221-3789



ライオンズクラブ国際協会 331-A地区 第5R第1Z 2009.7-2010.6

芦別ライオンズクラブ

会長スローガン 『未来につなぐ 奉仕の輪』

会長 L 松川 良一 幹事 L 定田 明 会計 L 伊藤 良作 PR委員長 L 戸邊 信一



47周年記念例会での集合写真



ライオンズデー交通安全街頭啓発活動



川の水が、冷たくても元気な子供たちと鮭の稚魚を放流しました

★ 本年の主な奉仕事業

1. 青少年健全育成事業

- ① バスケットボール教室
- ② 全市ジュニア・スラーローム大会
- ③ 緑の少年団との自然観察会
- ④ 児童による鮭の稚魚放流
- ⑤ 芦別国際交流協会国際交流事業助成

2. その他の奉仕活動

- 薬物乱用防止 (ダメ・ゼッタイ普及運動)
- 緑化運動の推進 (ライオンズの森整備・街頭募金協力)
- 交通安全運動の推進 (街頭啓発/春,秋)
- 献血街頭PR活動
- 献眼・視力保護 (アイヘルズ活動の推進)
- 共同募金への協力 (歳末助け合い・赤い羽根)

3. その他

青少年健全育成資金造成事業 (耐ハイパーティー)



地区ガバナーと芦別市民に薬物乱用防止を呼びかける

L相河 孔明	L浅井 富雄	L伊藤 輝雄	L石黒 政司	L石垣 志郎	L伊藤 良作	L池田 昇	L植田 義昭
L浦山 和雄	L請川 勝也	L大山 義広	L尾矢 茂	L兼好 哲哉	L川原 茂	L川村 伸一	L梶野 秀雄
L加納 美樹	L郡 奈美雄	L今野 富男	L小林 孝二	L小塚 弘昌	L小室 一征	L坂井 哲太郎	L斉藤 進
L斉藤 勝美	L佐々木 仁	L坂本 恭司	L嶋 孝次	L定田 明	L東海林 俊道	L末永 真一	L滝沢 和
L高瀬 敏光	L高砂 晴紀	L田森 良隆	L高橋 勝次郎	L高島 義勝	L滝澤 量久	L竹村 賢一	L千葉 義明
L戸邊 信一	L中川 栄子	L西本 勝昭	L西脇 正敏	L沼田 哲男	L野崎 光男	L橋爪 忠幸	L林 守
L早坂 昌文	L樋口 肇	L日山 晋	L藤元 博	L藤岡 慎吾	L本保 覚	L松川 良一	L松田 春美
L水本 義男	L水上 博樹	L山本 隆	L吉岡 隆広	L吉井 忠	全会員61名 (あいうえお・入会・年齢順)		

事務局 〒075-0006 芦別市北6条西4丁目 鈴木 恵宅内(事務局員)

TEL (0124) -23-0088 FAX (0124) -23-0385

<http://www11.plala.or.jp/ashibetsu-lc/> e-mail:a-lc5riz@cameo.plala.or.jp

クラブの活動は、ホームページをご覧ください。

会員制スポーツ&フィットネス
「ペント・セプト」

POOL FITNESS

天然地下水を使用した、道内屈指の極めて透明度の高いプール(25m/4コース)です。プライベートレッスンや水の抵抗を利用した水中ウォーキングなど、多彩なレッスンをご用意しております。

GYM TRAINING

インストラクターがメンバー個々の運動目的に合わせて、楽しみながらトレーニングに取り組んでいただけるよう運動プログラムを作成します。また、運動後のストレッチまでサポートします。

短期会員募集中

詳しくは
お問い合わせください

「ペント・セプト」 011-271-9253

 京王プラザホテル札幌

札幌市中央区北5条西7丁目2番地1 TEL 011-271-0111(代)

<http://www.keioplaza-sapporo.co.jp/>

 KEIO PLAZA SPORTS & FITNESS
PENT SEPT

忘年会・新年会プラン

●2009年12月1日～2010年2月28日●

年末年始のパーティーを、ぜひノボテル札幌でいかがでしょうか？
今年は、昨年もお好評いただいた、ゲストの顔ぶれによって
オリジナルで全60品よりメニューをお選びいただけるフルチョイス
プランをご用意いたしました！

シェフの技と感性がきらめくお料理(和食・洋食・中華)、デザートをお楽しみ下さい。



Plan 1
¥7,000コース
8品チョイス
+
フリードリンク

Plan 2 おすすめ
¥8,000コース
8品チョイス+フリードリンク
※乾杯用スパークリング
ワイン付

Plan 3
¥10,000コース
9品チョイス+フリードリンク
※乾杯用スパークリング
ワイン付

フリードリンク内容:ビール、ウィスキー、日本酒、焼酎(芋焼酎含む)、ワイン(赤・白)、
サワー2種、オレンジジュース、ウーロン茶

2次会のご予約も承り中！



ご予約・お問い合わせ
ノボテル札幌

〒064-8561 札幌市中央区南10条西6丁目1-21
TEL:011-561-1000(代表) ●企業顧客セールスマデ●

エコー誌十一月号 通算四八六号 二〇〇九年(平成二十一年)十一月十五日発行 発行所 ライオンズクラブ国際協会三二一A地区 地区P.R.・ライオンズ情報委員会 〒060-0809 札幌市北区北九条西三丁目十番 小田ビル五階 TEL(011)7581888 印刷 株式会社シモクニ